

平成19年度（2007年度）

小学校英語活動に関する研究

昨年度の3・4年生に引き続き、今年度は5・6年生の授業づくりを中心に研究をすすめた。新学習指導要領の方向をふまえての理論的な学習とともに、実践的な内容の研修もすすめることができた。5・6年のパイロット校の研究授業についても、各校での実践をイメージしての活発な意見交換がおこなわれたうえで、講師の指導助言を受けることができた。

研究員

北上友子（箕面小学校）
浅利桂子（箕面小学校）
松本美代子（止々呂美小学校）
轟田理美（萱野小学校）
小矢田めぐみ（萱野小学校）
橘爪貴之（北小学校）
上田敦子（北小学校）
沖田信子（南小学校）
福本紀子（南小学校）
小林安代（西小学校）
廣庭千波（西小学校）
畑田文（西小学校）
北美幸（東小学校）
御旅屋淳子（東小学校）

岡田いづみ（西南小学校）
徳田耕一（西南小学校）
柳原淳二（萱野東小学校）
足立稔美（萱野東小学校）
中畑靖代（豊川北小学校）
松田幸恵（豊川北小学校）
鷹島京子（中小学校）
柏木雅人（中小学校）
森永由美子（豊川南小学校）
藤江将幸（豊川南小学校）
西川香里（萱野北小学校）
山口純（萱野北小学校）
上羽一明（止々呂美中学校）

スーパーバイザー

竹内理（関西大学教授）
池田真生子（姫路獨協大学講師）
住政二郎（姫路獨協大学講師）

はじめに

昨年度、3年・4年各学年について、年間15時間以上の英語活動が総合的な学習の時間において、13小学校で実施された。クラス担任が中心となった授業への移行についても少しずつ進みつつある。

今年度は、この実績をふまえ、5年・6年各学年について、年間15時間以上の英語活動が総合的な学習の時間において、13小学校で実施された。発達段階から、3年・4年生以上に工夫しなければならない点も多く、クラス担任が中心となった授業づくりの意義について認識を深めることができた。

I 研究テーマの設定について

昨年度に引き続き、下記のテーマを設定した。

『5年・6年のクラス担任が中心となる英語活動の実際』

II 研究の方法

- ・3人のスーパーバイザーの指導助言のもと、下記の流れで研究を進めた。
- ・東小学校6年、北小学校5年をパイロット校と位置づけ、研究の成果を研究授業会として発信した。

<5月24日>

『5年・6年の英語活動について』

指導助言＝竹内理（関西大学教授）

<6月18日>

『5月部会でのアンケートに答えて』

指導助言＝池田真生子（姫路獨協大学）

<①7月25日><②7月30日>

『実践的に英語活動の授業スキルを高めよう』（兼：教育センター研修）

～英語活動を体験、教室英語、絵本読み聞かせ～

講師＝ジョエル・リーズ（第一中学校ALT）

講師＝ルイス・ネグロン（止々呂美中学校ALT）

< 8月6日・8月10日（どちらか1回） >

『ICT研修』（兼：教育センター研修）

～オーディステイを使った、音声つきのピクチャーカードづくり～

講師＝住政二郎（姫路獨協大学講師）

< 10月29日 >

『参考授業案の編集の実際』

～クラスの子どもにあった授業案にするためにアイデアのさしかえ、ひと工夫～

指導助言＝池田真生子（姫路獨協大学講師）

< 11月27日 >

『東小学校6年研究授業にむけて』

～授業案の検討～

指導助言＝竹内理（関西大学教授）

< 12月3日 >

『東小学校6年研究授業会』

指導助言＝竹内理（関西大学教授）（兼：授業改革研修）

< 1月28日 >

『北小学校5年研究授業にむけて』

～授業案の検討～

指導助言＝池田真生子（姫路獨協大学講師）

< 2月25日 >

『北小学校5年研究授業会』（兼：授業改革研修）

指導助言＝池田真生子（姫路獨協大学講師）

< 3月21日 >

『1年間の研究のまとめ』

指導助言＝竹内理（関西大学教授）

Ⅲ 研究のまとめ

(1) 授業の留意点

- ・年間目標、単元目標、授業の目標、を持つ
- ・スモールステップで
- ・何種類ものパターンを持つ
- ・子どもの興味・関心とリンクさせる

(2) クラス担任とALT

- ・ALTがいるときも、クラス担任が仕切人
- ・ALTを前に出しすぎることのマイナス面も考えて
この部分ではALT、という活用場面の整理をするとよい
- ・クラス担任がやると、子どもの受けは良い
- ・一度やったことは、異なる内容で実施

(3) 5年・6年の発達段階を考えての留意点

- ・5年と6年は、従来3・4年より落ち着いてできる学年
- ・ゲームをしてそれほどノル学年ではない。
- ・着席させてできることを考える（ホームルーム教室でできることを考えることも大切）
- ・知的関心のレベルにあった活動を考える（おもしろさだけでは満足できない学年）
 - 例）・ビデオレター＝はっきりと目的が示されている活動
 - ・調べ学習＝地域の地図をつくり、発表会をする（聴衆の存在が大切）
 - ・低学年への絵本の読み聞かせ（目的にむけて、4回の授業をくむ）
 - ・有名人にインタビューするとすれば、何を聞きたいか
- ・子どもが精神的に望むものは高く、英語力は限られている
 - AETとクラス担任で、簡単な例を示す。
モデルをみて子どもたちは「できる！」という実感を持ち、チャレンジする。
- ・3・4年で英語活動を経験した人が、5・6年にあがってくる。「〇〇はもうやったよ。」という声があがるだろう
 - 子どもはやったつもりでも、それほど定着はしていない。同じことをする必要性はある。そこでやりかたを少しかえる。ひとひねりをするすることで、子どもは興味をもって、参加する。
 - 例) 天候の話題→天気予報のリポーターをさせる
日付の話題→有名人の〇〇が生まれた日
動物名→どこの原産の動物、などと、話題を広げる
- ・5・6年は「恥ずかしい」気持ちが大きくなってくる学年
 - グループワーク、ペアワーク、で十分に練習してから、個人にする。段階的に習得できるようにする。人前ですることが嫌なのは恥をかきたくないから、だから、人前で恥をかかせないように十分にステップを踏んだ練習の機会を保障する

- ・文字について、5・6年は、子どもが素朴に「それ、どうやって書くの？」という声をだす年齢。

→ むりやりは教えない。聞いてきたら、言う。書かせない。認識させるだけでよい。「いろいろな単語でCがでてくるね。同じCでもこの単語とこの単語とでは音がちがうね。」などということに気づかせる。書かせる、単語を覚えさせる、ということを始めると、英語を学習している子ども、英語を学習していない子ども、で差がでてしまう。音の認識が中心で十分。

(4) 教員の負担を減らす、子どもの生活に英語を実感として落とす

- ・他教科の内容を英語活動に取り込む。

例)・国語でやったことを、英語でもやる。

- ・体育での指示を、英語でやってみる。Inhale, Exhale, Sit down, Stand up, Stop, Walk, Run,

- ・社会の歴史学習に関連して、スリーヒントクイズをつくる＝教師ではじめに例を示す。教師が例を示すことがとても大切。

例)鑑真=He lives in Nara. He is from China. He is blind.

- ・4年の国語の教科書、スイミー。日本語で十分に読んだのち、英語で読む練習。下級生に読み聞かせる。
- ・調理実習を英語でやる＝英語は勉強するものではなく「使うもの」という意識を持たせる
- ・一度やったことも、ひとひねりして、出すと使える。ひねりかたはクラス担任の得意分野のはず。

(5) やめたほうがよいこと

- ・うた、チャンツ、ゲームは英語活動の三種の神器といわれているが、5年と6年については、歌とゲームばかりすることはさける。最初の5分とかにつかうのはOK。

- ・英語力をつけようとすることは禁物

週1回にあるかないかの英語活動で、その効果をのぞむことは禁物。中学校で週3日×3年間、勉強しても使えない。カナダでフランス語の初級に至るまでに1500時間が必要とされている。言語の習得にはそれだけの時間が必要。ただし、授業の中で、覚えさせる工夫や配慮をすることは必要。テストではかることがだめ。覚えていないことにより叱られたり恥をかく経験をすることがだめ。しゃべろうとする姿勢、外国の人から逃げない姿勢を育てる。英語がコミュニケーションの手段なのだ、ということを実感させる。

- ・ALTを前にだしすぎることはよくない。

ALTもいつもいつもいるわけではない、と考えるべき。クラス担任が前にでると子どもの受けがよく盛り上がる。もちろん、ALTにネイティブとしての役割をもってもらってよいが、クラス担任が仕切り人であることは子どもに示すことは大切。英語の上手さではなく、他の授業にもとめられるのと同様の授業運営力の問題。

- ・その場、その場での楽しみを追い求める活動の連続にしない。そもそも、いつもおもしろ

ろいネタばかりを提供し続けることはできない。何よりも、目標が大切。少々しんどい作業が途中にあらうとも、目標としての成果物が最後に完成すれば、子どもは達成感を持つことができる。達成感を知ること、少々しんどい作業も子どもはがんばれる。

(6) 教材・教具、授業案のひきつぎ

- ・ 1つひとつの実践が貴重なデータ
- ・ 完成品であってなくても、学校の財産としてひきつぐ
- ・ 学年別に、「授業案、教材・教具、授業者のコメント、記録ビデオ（あれば）」を、整理する。單元ごとに箱にでも入れれば、見やすい。他の学年の人のもいつでもみれるように公開にする。個人の財産にするのではなく、学校の財産とする。
- ・ 次年度の同じ学年のクラス担任は、蓄積の上にスタートできるので、さらによいものをつくっていける可能性が広がる。

(7) 校内体制づくり

- ・ 新学習指導要領のスタートが間近に迫り、新しい情報がどんどん入っている。
- ・ 誰もが英語活動を担当できるためには、まず情報の交流をあたりまえにできれば。
- ・ 誰もが英語活動を担当できるためには、失敗と思える授業の記録も残し、引き継ぐ。それは、非常に貴重なこと。失敗実践も交流しあえる学校は、すばらしい。
- ・ はじめから完璧をめざさない。少しがんばればできることを積み重ね、共有する。
- ・ 英語が専門でないクラス担任の先生が奮闘する姿は、子どもたちにとって、何よりもよいモデル。
- ・ 小学校英語活動は英語スキルを教えない、「英語スキルを学びたくなる素地」をつくる。

5年単元1

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
(1) あいさつ Hello. ... Hello. (2) じゃんけん(10 min.) Rock-Scissors-Paper, 123 ①全体で練習 ②AETと練習。 ③AETに負けたら座る。 (3) 自己紹介ゲーム(15 min.) A: Hello. My name is Nice to meet you. B: Hello. My name is Nice to meet you too. ☆ 笑顔で相手の目をみて、握手 ①教師対児童で、A役とB役の練習。②児童を半分に分けて、A役とB役の練習。③5人とあいさつして、席に戻る。じゃんけん→勝った方からあいさつ→Bye. (4) AETの話を聞く(20 min.) ①AETの自己紹介 ②AETに関するクイズ (5) あいさつ A: Good-bye. B: See you.	(1) あいさつ Hello. ... Hello. (2) じゃんけん(5 min.) Rock-Scissors-Paper, 123 ①掛け声の確認。 ②AETに負けたら座る。 (3) 天候の言葉(15 min.) ① 日本地図を黒板に貼り、児童が知っていそうな都市名を挙げる。 ② AETとクラス担任で会話 A: How's the weather in Sapporo? B: Sunny. 札幌のところに sunny のピクチャーカードを貼る ③ ピクチャーカードで、天候の言葉の確認。AETに続けてリピートする。 Cloudy rainy snowy sunny windy cold hot humid (4) カルタとり(10 min.) 小グループになり、天候をあらわす言葉でカルタとりをする。AET がいう。 (5) インタビュー(15 min.) ①天気のみぞねの練習 How's the weather today? ☆手をたたきながら、リズムに乗せて覚える。 ②1枚ずつのカードを配布。 ②じゃんけんをして、勝ったほうから聞く。一答える。交代。カードの交換。 ④ 次の人と同様にやる。 (6) あいさつ A: Good-bye. B: See you.	(1) あいさつ (2) じゃんけん (5 min.) Rock-Scissors-Paper, 123 ①掛け声の確認。 ②AETに負けたら座る。 (3) 天候の言葉(15 min.) ① 世界地図で、児童が知っていそうな都市に天候をあらわすカードを貼っておく。 ② 指さしながら、児童に聞き、答えさせる。8箇所。 T: How's the weather in London? S: Sunny. ③ AETに続いていう。 T: Sunny in London. S: Sunny in London. (3) ペアクラッシュゲーム(20 min.) ① 4～8人のグループに分かれ、グループの中でペアをつくる ② 長細く机を並べて、天候をあらわすカードを裏向けて並べる。 ③ 両端から、それぞれのペアでカードをめくりながら、次の会話をし反対の端にむかってすすむ。 A: How's the weather today? B: Sunny. ④途中、ペアどうしでぶつかったところでじゃんけん。負けた方がスタート地点に戻り、次のペアと交代。勝ったほうはそのまま続ける。早くに反対側の端についた方が勝ち。 (4) 振り返り(5 min.) (5) あいさつ

5年単元2 (1)

5 th Year, Unit 2(1)

<ねらい>

<purposes>

- ・ 世界地図上で、いくつかの大都市名を知る (単元1の続き)
- ・ To know the names of some big cities on the world map. (Review of Unit 1)
What city? ----- Osaka.
Osaka, London, New York, Moscow, Sydney
- ・ 英語での簡単な、天候についての表現・語彙を知る (単元1の続き)
- ・ To know easy expression about the weather. (Review of Unit 1)
How's the weather? ----- Sunny.
cloudy, windy, rainy, cold, snowy, hot, sunny, humid
- ・ 英語での簡単な、季節についての表現・語彙を知る
- ・ To know easy expression about season
What season? ----- Summer.
spring, summer, fall, winter
- ・ 世界の都市によって、天候が異なること、北半球と南半球で季節が逆になることを知る
- ・ To know the weather is different among the cities and that season on the Northern Hemisphere and on the Southern Hemisphere is different.

<授業に必要な教具・教材>

<Goods for Unit 2>

- ・ 世界地図 (黒板掲示用)
- ・ the world map for the blackboard
- ・ 世界地図 (すごろく用)、すごろく、さいころ
- ・ Japanese backgammon (*surogoku*) written names of cities, weather of cities, season of cities and time of cities. Dice
Osaka, London, New York, Moscow, Sydney
都市名、天候、季節、時刻が記載
- ・ 天候カード (小) (大)
- ・ Picture Cards of the weather (small size)(big size)
cloudy, windy, rainy, cold, snowy, hot, sunny, humid
- ・ 季節カード (小) (大)
- ・ Picture Cards of season (small size)(big size)
spring, summer, fall, winter

<授業の流れ>

<Procedure>

(1) あいさつ

(1) Greeting

T: Hello.

S: Hello.

(2) 世界地図を黒板に掲示し、いくつかの大都市名を知らせる

(2) The teacher put the world map on the blackboard, and to point some cities..

- ・ HRT (Homeroom Teacher) と AET との会話

HRT and AET show the conversation as follows,

What city ? ----- Osaka.

- ・ AET に続いて、児童全員で英語らしい発音で都市名を言う
- ・ The students repeat English names of some cities after AET.
- ・ AET が質問し、児童全員で英語らしい発音で答える。
- ・ AET says, "What city ?", and the students try to answer together.

What city ? ----- Osaka.

- ・ AET が質問し、児童何人かに答えてもらう。
- ・ AET says, "What city ?", and some volunteer students try to answer.

(3) 天候の表現・語彙の復習

Review of easy expressions about the weather

- ・ ピクチャーカード (大) を見せて、AET に続いて発音
- ・ AET say some words with the picture cards, and the students repeat some words after AET.

cloudy, windy, rainy, cold, snowy, hot, sunny, humid

- ・ AET が質問し、児童全員で答える。

AET ask a question with the picture card, and the students try to answer together.

How's the weather ? ----- Sunny.

- ・ AET が質問し、児童何人かに答えてもらう。
- ・ AET ask a question with the picture card, and some volunteer students try to answer.

How's the weather ? ----- Sunny.

- ・ 小カードを使って、さらに復習

Review with small picture cards.

HRT と AET で、モデルを見せて、やりかたを理解させる。

At first HRT and AET show how to play the game, and the students try to understand it.

一人 1 枚ずつカードを配る、児童どうしでインタビュー、5 人にきく。

Each student is given 1 card, and they will try to give an interview to 5 students.

相手をみつけて、じゃんけんで勝ったほうからはじめる。

Each student tries to find a partner, they do *janken*, and the winner ask a question at first. After it, the loser ask a question.

A: How's the weather ?

B: Sunny.

(4) 季節の表現・語彙の復習

Easy expression of season

- ・ HRT (Homeroom Teacher) と AET との会話
- ・ HRT and AET show a conversation as follows,

What city ? ----- Osaka.

What season ? ----- Summer.

- ・ AET に続いて、児童全員で英語らしい発音で季節名をいう。
- ・ AET say English names of season, and the students repeat them after AET.
- ・ AET が質問し、児童全員で英語らしい発音で答える。
- ・ AET asks a question, and the students try to answer.
What city ? Osaka.
What season ? Summer.
- ・ HRT により、世界地図で、赤道(the Equator)を確認し、北半球、南半球では、季節が逆であることを説明する。
- ・ HRT explains in Japanese that season on the Northern Hemisphere and on the Southern Hemisphere is different..
- ・ AET が質問し、児童何人かに答えてもらう。
- ・ AET ask a question, and some volunteer students try to answer it.
What city ? Osaka.
What season ? Summer.
- ・ 小カードを使って、さらに復習
- ・ Review with small cards
HRT と AET で、モデルを見せて、やりかたを理解させる。
HRT and AET show a model at first.
一人 1 枚ずつカードを配る、児童どうしでインタビュー、5 人にきく。
Each student is given a card, and the student tries to give an interview to 5 students.
相手をみつけて、5 人にインタビュー。じゃんけんで勝ったほうからはじめる。
Each student tries to find a partner, do *janken*, and the winner asks at first. After the winner's interview, the loser tries an interview.
A: What season ?
B: Spring.

(5) 都市名・天候・季節すごろく

Japanese backgammon called *sugoroku*

- ・ 世界地図 (すごろく用) を班ごとにひろげる
- ・ Each group has 1 board (the world map), and in each group they try a game.
- ・ じゃんけんで順番を決める。鉛筆のキャップなど各自のコマを持つ。
- ・ The students do janken for turns, and each student has a small cap of pencil or a small eraser for a piece for the game.
- ・ さいころをふり、目の数だけすすむ。
- ・ The student throws a dice, and move a piece on the board.
- ・ とまった都市について、ひとつずつ、次の順番の人が尋ね、さいころをふったひとが答える。
- ・ The student whose turn is next asks a question, and the student who has just thrown a dice answers.
What city ? London.
How's the weather ? Rainy.
What season ? Spring.

- (6) 終わりのあいさつ
Farewell greeting
Good-bye. ----- See you.

5年単元2 (2)

<ねらい>

<purposes>

- ・ 数字の1～12の英語の表現を知る
- ・ To know 1 to 12 in English.
one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten, eleven, twelve
- ・ 英語での時刻についての表現を知る (～時ちょうどの時のみとする)
- ・ To know easy expression of the time.
- ・ (the expression of minute is not included, just the expression of hour)
What time ? Ten.
- ・ 世界の都市の時刻の話題を通して、時差があることを知る。
- ・ To know about the time difference among the cities of the world

<授業に必要な教具・教材>

<Goods for Unit 2>

- ・ 世界地図 (黒板掲示用)
- ・ The world map for the blackboard.
- ・ 世界地図 (すごろく用)、すごろく、さいころ
- ・ Japanese backgammon of the world map, *sugoroku* Dice
Osaka, London, New York, Moscow, Sydney
都市名、天候、季節、時刻が記載
Names of the cities, weather, season, time are written
- ・ 時刻の読み方の指導用の大きな時計が校内にあれば。
- ・ A big clock is useful if there's a big clock for lower year children

<授業の流れ>

<Procedure>

(1) あいさつ

Greeting

T: Hello.

S: Hello.

(2) 数字1～12の英語での表現を知る

To know 1 to 12 in English

- ・ 黒板に、数字の1～12を書く。
- ・ The teacher writes 1 to 12 on the blackboard.
- ・ AET に続いて、1～12を英語らしくいう。
- ・ The students says 1 to 12 in English after AET.
- ・ AET が、ばらばらの順番できき、児童全員で答える。
- ・ AET points one number at random, asks how to say it in English and the students try to answer together.
- ・ 数字じゃんけん
- ・ *Janken* of number

HRT と AET でモデルを示す。次に、AET と児童の有志で前でやってみせる。
児童でペアをつくらせて練習する。

At first HRT and AET show a model.

Next AET and volunteer student try.

The students try in pairs.

(ア) 片手どうしで、じゃんけん

The students do janken in pairs. Their hand can be 1 to 5.

かけごえ=Number, Number, 1,2,3

When they do janken, they say, "Number, Number, 1,2,3"

(イ) 両者で出した指の数の合計を英語でいう。早くいえたほうが勝ち。

The students try to add both fingers as fast as possible and say the number.

The earlier student is a winner.

同時の場合は、再度やる。

When they can't decide who said earlier, they try again.

- 座らせ、再度、黒板で 11 と 12 を含めて、ばらばらにたずねて、確認する。

The students sit down, and the teacher ask the numbers including 11 and 12 at random again.

(3) 時刻についての表現

Easy expression about the time

- 大きな時計があれば、それを児童に示す。(なければ、黒板に書いて、代用する。)

If there's a big clock, the teachers show it.

The teachers can also draw the time on the blackboard.

HRT と AET の会話を聞いて、内容を推測する。

HRT and AET show an English conversation as follows.

The students try to understand it.

What time? ----- Ten.

- AET が児童全員に、時計の時間をかえて質問する。児童全員で答える。

(ここでやるのは、～時ちょうどの表現のみ)

AET shows the time with the clock, the students try to answer together.

(Minute is not included, and just Hour)

What time? ----- Ten.

- 時計を用いて、AET が尋ね、児童の有志が答える。

- AET shows the time with the clock, the volunteer students try to answer.

What time? ----- Ten.

(4) 世界地図を黒板に掲示し、大都市名、天候、季節名の復習

The teacher put the world map on the blackboard for the review of names of cities, weather and season.

- AET に続いて、児童全員で英語らしい発音で都市名、天候名、季節名を言う
- The students repeat names of cities, weather and season in English after AET.
- AET が質問し、児童全員で英語らしい発音で答える。
- AET ask a question, the students try to answer together.
- AET が質問し、児童何人かに答えてもらう。
- AET ask a question, some volunteer students try to answer.

What city ? Osaka.
 How's the weather ? Sunny.
 What season ? Spring.

(5) 世界地図の都市を示して

AET point one city on the world map, and ask a question.

What time ? It's ten.

- HRT より、時差があることを簡単に説明する。
- HRT explains easily about the time difference.
- 夏時間と冬時間をとっている国があることを説明してもよい。

The teacher can explain easily about the summer time and the winter time in some countries.

(6) 都市名・天候・季節・時刻すごろく

Japanese backgammon called *sugoroku*

- 世界地図 (すごろく用) を班ごとにひろげる
- Each group has 1 board (the world map), and in each group they try a game.
- じゃんけんで順番を決める。鉛筆のキャップなど各自のコマを持つ。
- The students do janken for turns, and each student has a small cap of pencil or a small eraser for a piece for the game.
- さいころをふり、目の数だけすすむ。
- The student throws a dice, and move a piece on the board.
- とまった都市について、ひとつずつ、次の順番の人が尋ね、さいころをふったひとが答える。
- The student whose turn is next asks a question, and the student who has just thrown a dice answers.

What city ? London.

How's the weather ? Rainy.

What season ? Spring.

What time ? Ten.

(7) 終わりのあいさつ

Good-bye. See you.

5年単元2 (3)

<ねらい>

- ・ 様子・気持ちの語彙を知る
- ・ To know easy expression of feeling
happy, hungry, sad, bored, sleepy, sick, angry, thirsty
How are you? ----- I'm happy.
- ・ 都市名、天候、季節、時刻、のインタビューを通じて、相手の目を見てたずねる、相手に伝わるようにいう、相手のいうことを理解しようとする、といったことを意識する。
To develop the attitude for communication
 - eye-contact
 - attitude to let the other understand one's information, feeling or intention
 - attitude to try to understand the other's information, feeling or intention

<授業に必要な教具・教材>

- ・ 様子・気持ちについてのカード (大) (小)
- ・ Picture Cards of feeling (big size)(small size)
happy, hungry, sad, bored, sleepy, sick, angry, thirsty
- ・ 3時間目インタビュー用、情報カード、記入用紙
- ・ Information Card for an Interview
- ・ Form for an Interview
都市名、天候、季節、時刻が記載
Names of the cities, weather, season, time are written

<授業の流れ>

<Procedure>

(1) あいさつ

Greeting

T: Hello.

S: Hello.

(2) 様子、気持ちの表現を知る

To know expression of feeling

- ・ 黒板にピクチャーカード (大) を貼る
- ・ The teacher puts the cards on the blackboard
happy, hungry, sad, bored, sleepy, sick, angry, thirsty
- ・ AET に続いて、様子、気持ちをあらわす語彙を言う
- ・ AET says each word in English, and the students repeat after AET.
- ・ AET がジェスチャーで意味を示し、児童が推測する。
- ・ AET tries to show the meaning with gesture, and the students try to guess it.
1 つずつ、意味をていねいに確認する。
HRT asks the meaning to the students carefully.
- ・ AET が、ピクチャーカードをばらばらの順番できき、児童全員で答える。
- ・ AET points each picture at random, and the students try to say in English together.

- AET が、ピクチャーカードをばらばらの順番できき、児童の有志が答える。
- AET points each picture at random, and the volunteer students try to say in English.
- HRT と AET が会話をし、児童が意味を推測する。
- HRT and AET show a dialogue, and the students try to guess the meaning.
How are you ? I'm happy.
AET に続いて、発音する
The students repeat after AET.
- 様子、気持ちを聞くインタビュー
Interview to ask the feeling.
一人 1 枚ずつ、ピクチャーカード (小) を配る
Each student is given a card of feeling.
相手をみつけて、じゃんけん。じゃんけんで勝ったほうからきく。
Each student tries to find a partner, and the winner asks a question at first.
How are you ? I'm happy.
Next the loser asks a question.
How are you ? I'm sleepy.
カードを交換して、次の相手をみつけてインタビュー。
They change the card, and try to find a next partner.
5 人にインタビューして着席
Each student gives an interview with 5 students, and sits down.

(3) 都市名、天候、季節、時刻、インタビュー

An interview of names of cities, weather, season and time

- 1 人 1 枚ずつ、1 つの都市についての情報カードを配付。カードには国名、天候、季節、時刻が記載。
各自に配布された表には 5 カ国の欄があるが、自分の持つデータを含めてデータを集め、記号で記載する。
Each student has an information card of 1 city. The information is a name of city, weather, season, time.
Each student also has a form to fill an information for 5 cities. Each student try to have an interview with 4 students again and again to fill blanks.
- 相手をみつけて、じゃんけん。勝ったほうから尋ねる。途中で両者が同じカードを持つと気づいた場合はやめて、お互いに次の相手をさがしてよい。
Each student tries to find a partner. The winner asks at first. When they both find they have the same information cards, they can stop and try to find a new partner.
A: What city ?
B: Osaka.
A: How's the weather ?
B: Sunny.
A: What season ?
B: Summer.
A: What time ?
B: Ten.

- (4) 終わりのあいさつ
Farewell Greeting
Good-bye. ----- See you.

5年 単元3（3時間、「道案内」）

建物のピクチャーカードは30種類あります。児童の実情に応じて選んでください。小学生が1時間に覚えられる語彙は5～6個程度といわれています。校区に関連あるものなど児童の興味・関心を中心に選んでみてはどうでしょうか。その結果、中学校で学習する語彙にないものを選ぶことになってもよいと思います。

高学年の特性から、建物名でスリーヒントクイズをくみこみました。ここでは、英語での経験がそれほどないものとして、日本語でヒントを考えることとしました。すでに一定の語彙が児童に定着している場合は、英語でヒントを考えるのもいいでしょう。

評価する際の参考に・・・

関心・意欲・態度	活動に、積極的に参加しているか
理解	相手の言葉をよく聞いて、わかろうとしているか
表現	相手に伝わるように、工夫しているか
言語・文化への気づき	日本語と英語での建物名の違い・共通点に気づいているか

☆簡単な「振り返りシート」を用いるのも、1つの方法です。参考資料を添付します。

本単元で使うおもな語彙・表現

- (1) Go straight. Stop. Turn right. Turn left.
- (2) 建物名12種類
- (3) Three hints, please. OK. That's right.
- (4) Where is? OK. Thank you.

☆これらの語彙・表現が定着したかどうかは評価の対象にするべきでないと考えますが、一人ひとりの児童が毎授業の中でどれだけ理解できているかは、場面場面で点検をし、理解が不十分と思われるときには、英語活動への苦手意識を持たせないようにしっかりとフォローしましょう。その次の英語活動の授業への意欲にもつながります。

教室英語

夏季研修で練習したものをベースに、この授業ではこの場面でこの表現を使おうというものを決めて、少しずつトライしてください。児童への何よりの良い刺激になることと思います。夏季研修の資料を添付します。

5年単元3 1時間目

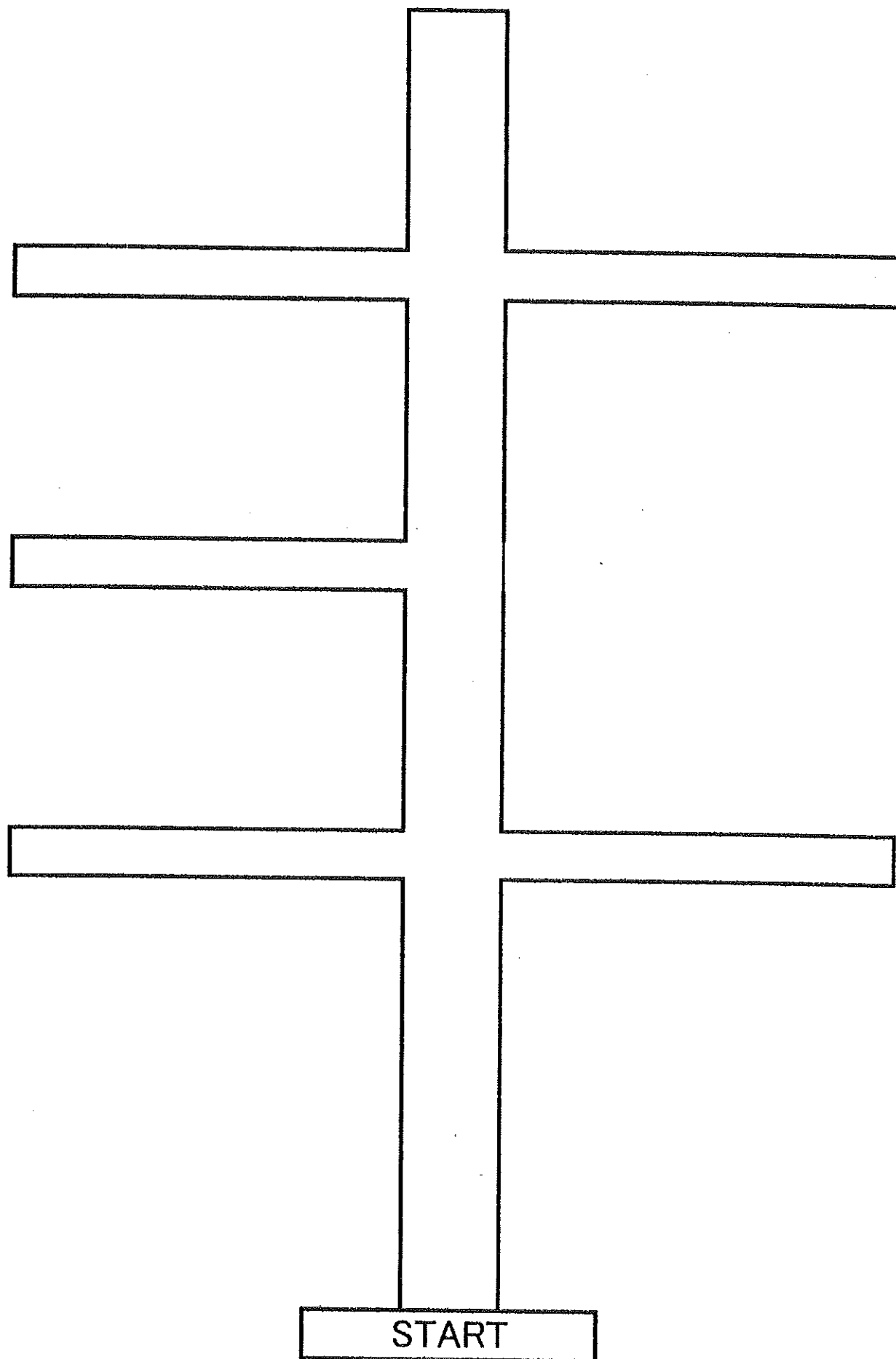
過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材
ウォーミングアップ (10分)	TPR (身体反応) 4種類 Go straight. Stop. Turn right. Turn left. 教師の指示を聞いて、動きをまねをする 教師の指示を聞いて、全体で動く 教師の言葉をリピートして、指示を覚える ペアで指示をだしあって、練習する ボランティアが前にでて、指示する	
建物名の導入・練習 (10分)	建物名 6つ 教師がピクチャーカードを見せて発音 教師の発音を聞いて、全体でリピートする 教師の発音から建物を指し、ペアで確認 教師の発音を全体でリピートする 教師見せたピクチャーカードで全体発音 ペアで絵を指さしあって、練習 ボランティアが前にでて、絵を見せる	ピクチャーカード大 A4サイズ用紙にピクチャーカードの建物を縮小印刷したものを貼ってつくってください。
スリーヒントづくり (10分)	建物名についてペアで3つヒントを考える 日本語でよい (英語で可であれば、英語) 例) 学校→友達、先生、プール 病院→医者、看護師、病気	ペアで考えたスリーヒントを書きとめる用紙
ゲーム (10分)	ペア対抗で、おこなう 1. 英語じゃんけん 2. 負けた方からスリーヒントをだす 3. 勝った方からスリーヒントをだす Rock, Scissors, Paper, 1, 2, 3. A: Three hints, please. B: OK. (スリーヒントをだす) A: (答える) B: That's right. ☆5つのペアとゲームをしたら着席するなど、はじめに指示をだしておく。	
まとめ (5分)	・ 4つのTPRの確認 ・ 6つの建物名の確認	ピクチャーカード大

5年単元3 2時間目

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材、ねらい
ウォーミングアップ (10分)	・ 4つのTPRの確認 ・ 6つの建物名の確認	ピクチャーカード大
建物名の導入・練習 (10分)	新たに建物名6つ 教師がピクチャーカードを見せて発音 教師の発音を聞いて、全体でリピートする 教師の発音から建物を指し、ペアで確認 教師の発音を全体でリピートする 教師見せたピクチャーカードで全体発音 ペアで絵を指さしあって、練習 ボランティアが前にでて、絵を見せる	ピクチャーカード大 A4サイズ用紙にピクチャーカードの建物を縮小印刷したものを貼ってつくってください。
スリーヒントづくり (10分)	建物名についてペアで3つヒントを考える 日本語でよい（英語で可であれば、英語） 例）学校→友達、先生、プール 病院→医者、看護師、病気	ペアで考えたスリーヒントを書きとめる用紙
ゲーム (10分)	ペア対抗で、おこなう 1. 英語じゃんけん 2. 負けた方からスリーヒントをだす 3. 勝った方からスリーヒントをだす Rock, Scissors, Paper, 1, 2, 3. A: Three hints, please. B: OK. (スリーヒントをだす) A: (答える) B: That's right. ☆5つのペアとゲームをしたら着席するなど、はじめに指示をだしておく。	
まとめ (5分)	・ 4つのTPRの確認 ・ 12個の建物名の確認	ピクチャーカード大

5年単元3 3時間目

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材、ねらい
ウォーミングアップ (10分)	・ 4つのTPRの確認 ・ 12個の建物名の確認	ピクチャーカード大
ペアクラッシュ ゲーム (15分)	8人グループをつくらせる 2ペア対2ペアでゲームする 児童机を4個、長細くくっつける 12枚のカードを並べて置く。 両端から、両チームがペアで会話して進む A: What's this? B: Hospital. (3秒以内に答える) 答えられたら次のカードに進む 答えられなかったら、別のペアと交代 別のペアは端からスタート 両チームがあつたところで英語じゃんけん 勝ったチームが進める 負けたチームは別のペアが端からスタート 先に相手チームの端に着いた方が勝ち ☆はじめに、教師同士がやってみせる	ペアクラッシュゲームで使用するカードは、 使用するピクチャーカード大12枚を縮小コピーして、クラス人数にあわせて、12種類×4～5セットつくってください。 教室の中で、4～5グループに分かれてゲームをします。
道案内ゲーム (15分)	2つのペアにピクチャーカード小1セット 1ペアにピクチャーカード6枚ずつ A 3サイズ×倍の地図に6枚のカードを適宜置く ペアでゲーム A＝道を尋ねる B＝道を教える AはBの指示でコマを動かす A: Where is ……? B: OK. (指示をだす) A: (到着して) Thank you. ・ ペアの中で役割を交代する ・ 2つのペア同士でピクチャーカード交換 ☆はじめに、教師同士で前でやってみせる	ペアクラッシュゲーム用につくったものを使ってください。 A 3サイズ×倍の簡単地図は、添付のものを拡大コピーしてつくってください。 コマ (消しゴムなどで代用させてください。)
まとめ (5分)	振り返りシートへの記入	振り返りシート (添付のものを参考にしてください。)



ピクチャーカード(小)をつくる台紙

- ☆使用するピクチャーカード大12枚を縮小コピーして、貼ってつくってください。
実際の地図上のスペースにあわせて、つくってください。
- ☆厚紙を貼ったり、ラミネートしたり、して、使いやすくしてください。

1 高学年向け自己評価表(1)

英語振り返りシート					
年 組 名前 _____					
* 友達・先生のすてきなアイデアや、おもしろかったお話を書きましょう。 					
あまりできなかった → よくできた					
1) 英語を使った活動に積極的に取り組んだ。	1	2	3	4	
2) 友達と今日の英語表現を使ってコミュニケーション活動を楽しむことができた。	1	2	3	4	
3) 先生や友達の話を中心して注意深く聞くことができた。	1	2	3	4	
4) 聞き取りにくいときは、自分からそばに近づいて聞いたり、もう一度言ってもらったりした。	1	2	3	4	
5) 友達や先生の話、最後まで注意して聞くことができた。	1	2	3	4	

2 高学年向け自己評価表(2)

英語振り返りシート					
年 組 名前 _____					
* 友達・先生の話し方や聞き方で、まねしたいことを書きましょう。 					
あまりできなかった → よくできた					
1) 声の大きさや言い方を工夫して自分の気持ちを伝える工夫をした。	1	2	3	4	
2) 相手にていねいにはっきりと伝えることができた。	1	2	3	4	
3) 英語(と日本語)について新しい発見があった。	1	2	3	4	
4) ゲームなどルールを守り、友達と協力して行うことができた。	1	2	3	4	
5) 友達や先生の新しい面を見つけることができた。	1	2	3	4	

Classroom English(教室英語)

○ほめるとき

Good job.(よくできました。) Great.(すごい!) Super.(すごい!)
Cool.(すばらしい。) Wow!(わー!) That's right.(そのとおり。)
Good answer.(いい答えです。) Nice try.(いい試みです。)
Almost.(もう少しです。) Very good.(大変よろしい。)
Not bad.(悪くはない。なかなかです。)
Take it easy.(慌てない、慌てない。) Come on!(がんばって!)

○注意するとき

Stop it.(やめなさい。) Be quiet.(静かに。) Be careful.(気をつけて。)

○あいさつ

Hello.(こんにちは。) Good morning.(おはようございます。)
Good afternoon.(こんにちは。)
How are you?(元気?)・Fine, thank you, and you?(あいかとう、元気だよ、あなたは?)・I'm fine, too thank you.(私も元気ですよ、あいかとう。)

○授業をはじめるとき

Let's start.(さあ、始めましょう。) Are you ready?(準備はいいですか?)

○ゲームをするとき

Let's play a game.(ゲームをしましょうか。) Start!(はじめ。)
Stop!(やめ。) Next!(次。) Wait!(待って。)
It's your turn.(今度は、あなたの番です。) Hurry up.(急いで!)
Spread the cards out on the floor.(カードを床の上にひろげなさい。)
Time's up.(時間です。) Make pairs.(ペアーになりなさい。)
Make groups of four.(4人グループをつくりなさい。)
Ready, go!(よーい、どん!)
Watch me and copy me.(私をよく見て、まねをしてください。)

○移動・隊形の指示

Come up to the board.(黒板の所まで来てください。)
Go back to your seats.(席に戻ってください。)
Move back a little.(少し下かって。) Come closer.(もう少し近づいて。)
Stand in a line.(一列に並んでください。) Spread out.(広がって。)
Make a circle.(円になって。) Make 2 lines.(2列になって。)
Move your desks to the back.(机を後ろに下げて。)

These are just a sample of teaching plan.

Please talk with the classroom teacher and arrange it to be suitable to the students.

5th Year Unit 3 (3 lessons for Guide)

There are 30 kinds of pictures cards for buildings or places which were already sent from Mino Education Center to each elementary school. Depending of the students, please choose the words from them. It is said the number of new words for 1 class of elementary school is 5 or 6. Please try to choose the words which are close to the students' usual life.

Three-Hint-Quiz is tried in this unit because 5th or 6th students like creative things. When it is difficult for the students to make three hints in English, the students can make the hints in Japanese.

For example, the points of the evaluation

- Does he or she try to join the each activity ?
- Does he or she try to listen to the others carefully ?
- Does he or she try to let the others understand his or her English ?
- Does he or she find a difference or a similarity between English names and Japanese names of buildings and places ?

5th Year the first lesson of Unit 3

Procedure & Time	Activities	Materials
Warming -- up (10 min.)	Total Physical Response 1. Go straight. 2.Stop 3.Turn right. 4.Turn left. The students listens to the teachers, and copy them. The students listen to the teachers, and do the actions. The students repeat the words to remember. The students practice in pairs. Some volunteers try the role of the teachers.	
Introduction of New words & Practice of them (10 min.)	6 names of buildings or places chosen by homeroom teachers before classes. The teachers show the picture cards and pronounce them. The students listen to the teachers and repeat them. The students listen to the teachers and point the suitable picture in pairs. The students repeat after the teacher together. The teachers show the picture and the students say the suitable word. The students practice in pairs. Volunteers show the picture and the other students try to say the suitable word.	Picture cards A sheet on which there are 6 pictures of buildings or places.
Making Three Hint-Quiz (10 min)	The students in pairs make three hints with which we associate each word. When it's difficult to make three hints in English, Japanese is possible. For example) school ... friend, teacher, pool hospital ... doctor, nurse, sickness	A piece of paper on which the students write their ideas.

Game (10 min)	1 pair makes 1 team. 1 team tries a game with 1 team. 1) 2 teams try janken in English. 2) The loser team gives 3 hints to the winner team. 3) The winner team gives 3 hints to the loser team. A & B: Rock, Scissors, Paper, 1, 2, 3. (A is a winner.) A: Three hints, please. B: OK. (They give three hints.) A: (They answer.) B: That's right. The teacher should say the direction and rules clearly. For example, "When you finish interviewing with 5 pairs, please sit on your seats."	
review (5 min.)	1. 4 kinds of TPR 2. 6 kinds of new words.	Picture cards

5th Year the second lesson of Unit 3

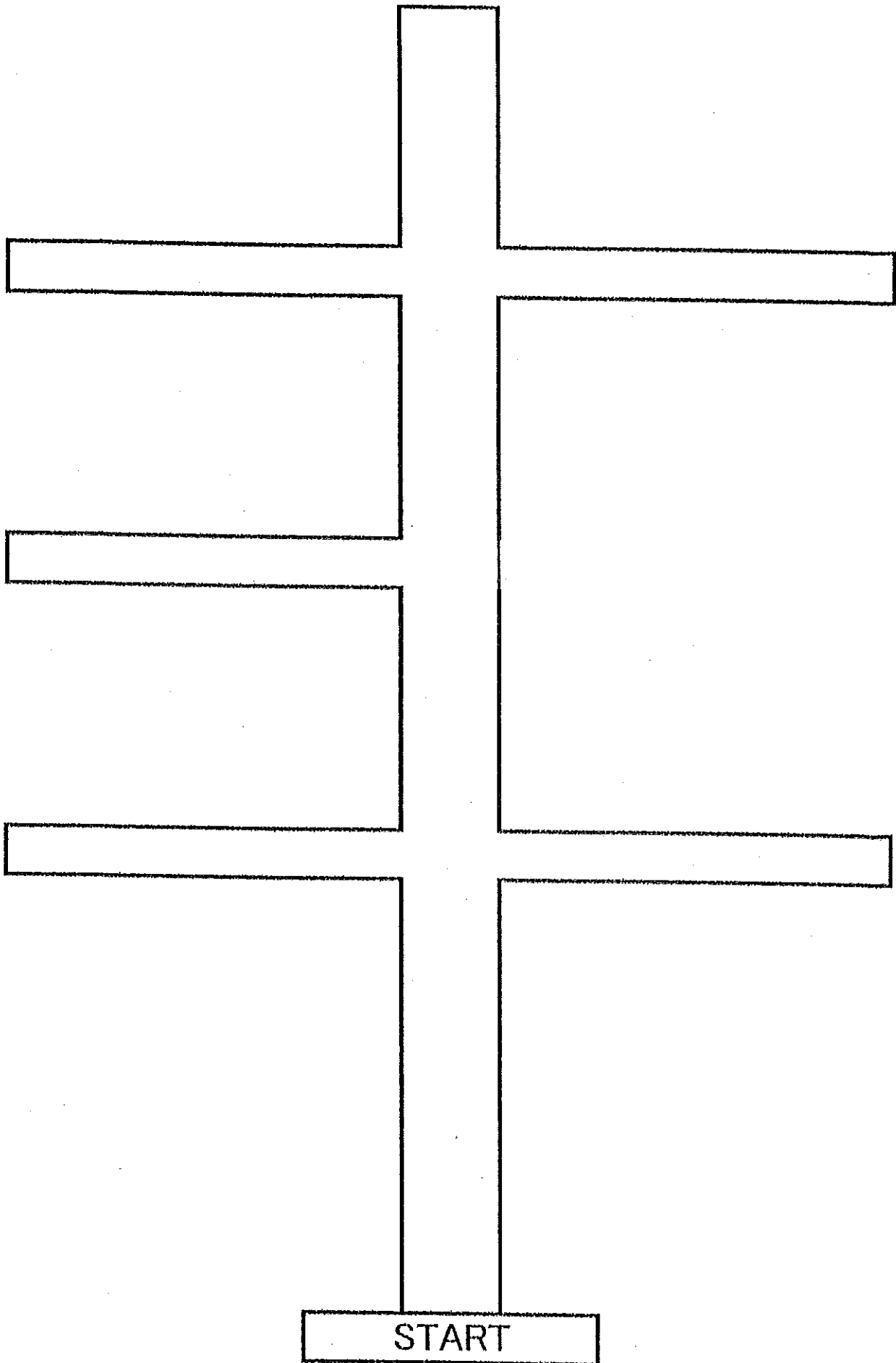
Procedure & Time	Activities	Materials
Warming -- up (10 min.)	Total Physical Response 1.Go straight. 2.Stop 3.Turn right. 4.Turn left. Review of 6 words of the last lesson.	Picture cards
Introduction of another new words & Practice of them (10 min.)	Another 6 names of buildings or places chosen by homeroom teachers before classes. The teachers show the picture cards and pronounce them. The students listen to the teachers and repeat them. The students listen to the teachers and point the suitable picture in pairs. The students repeat after the teacher together. The teachers show the picture and the students say the suitable word. The students practice in pairs. Volunteers show the picture and the other students try to say the suitable word.	Picture cards A sheet on which there are 6 pictures of buildings or places.
Making Three Hint-Quiz (10 min)	The students in pairs make three hints with which we associate each word. When it's difficult to make three hints in English, Japanese is possible. For example) school ... friend, teacher, pool hospital ... doctor, nurse, sickness	A piece of paper on which the students write their ideas.
Game (10 min)	1 pair makes 1 team. 1 team tries a game with 1 team. 1) 2 teams try janken in English. 2) The loser team gives 3 hints to the winner team. 3) The winner team gives 3 hints to the loser team.	

	A & B: Rock, Scissors, Paper, 1, 2, 3. (A is a winner.) A: Three hints, please. B: OK (They give three hints.) A: (They answer.) B: That's right. The teacher should say the direction and rules clearly. For example, "When you finish interviewing with 5 pairs, please sit on your seats."	
review (5 min.)	1. 4 kinds of TPR 2. 6 kinds of new words.	Picture cards

5th Year the third lesson of Unit 3

Procedure & Time	Activities	Materials
Warming-up (10 min.)	4 kinds of total physical response 12 kinds of words	Picture cards
Pair-crash-game (15 min.)	Break into groups of 8 and split into pairs within the groups. Two groups compete. Place 12 cards face down in a line on four connected desks. The first pair of students turns cards over from each end asking and answering questions to move top the next card. In a pair, "What's this ?" "Park." When the two groups meet, they play Rock, Scissors, Paper, 1, 2, 3. The winners move on, and the losers return to their line. The first group to reach the other team's side wins.	The cards used in Pair-Crash-Game will be made by the teachers. 4 to 5 sets of 12 kinds for a class. The students can enjoy the game on some different desks.
Game of Guide (15 min.)	1 set of small picture cards for 2 pairs. 1 pair has 6 small picture cards. The students put 6 small picture cards on the big map. The students try the game in pairs. A=guest B=guide A: Where is ----- ? B: OK. (B moves the top with A's direction.) A: (A finds the objective.) Thank you.	Small cards used in Pair Crash Game The big map made by the teachers. The top (An eraser can be substitute for the top.)
Looking back (5 min)	The students write on the evaluation sheet.	the evaluation sheet.

7



ピクチャーカード(小)をつくる台紙

- ☆使用するピクチャーカード大12枚を縮小コピーして、貼ってつくってください。
実際の地図上のスペースにあわせて、つくってください。
- ☆厚紙を貼ったり、ラミネートしたり、して、使いやすくしてください。

1 高学年向け自己評価表(1)

英語振り返りシート				
年 組	名前			
* 友達・先生のすてきなアイデアや、おもしろかったお話を書きましょう。				
あまりできなかった → よくできた				
1) 英語を使った活動に積極的に取り組んだ。	1	2	3	4
2) 友達と今日の英語表現を使ってコミュニケーション活動を楽しむことができた。	1	2	3	4
3) 先生や友達の話を中心して注意深く聞くことができた。	1	2	3	4
4) 聞き取りにくいときは、自分からそばに近づいて聞いたり、もう一度言ってもらったりした。	1	2	3	4
5) 友達や先生の話、最後まで注意して聞くことができた。	1	2	3	4

2 高学年向け自己評価表(2)

英語振り返りシート				
年 組	名前			
* 友達・先生の話し方や聞き方で、まねしたいことを書きましょう。				
あまりできなかった → よくできた				
1) 声の大きさや言い方を工夫して自分の気持ちを伝える工夫をした。	1	2	3	4
2) 相手にていねいにはっきりと伝えることができた。	1	2	3	4
3) 英語(と日本語)について新しい発見があった。	1	2	3	4
4) ゲームなどルールを守り、友達と協力して行うことができた。	1	2	3	4
5) 友達や先生の新しい面を見つけることができた。	1	2	3	4

Classroom English(教室英語)

○ほめるとき

Good job.(よくできました。) Great.(すごい!) Super.(すごい!)
Cool.(すばらしい。) Wow!(わー!) That's right.(そのとおり。)
Good answer.(いい答えです。) Nice try.(いい試みです。)
Almost.(もう少しです。) Very good.(大変よろしい。)
Not bad.(悪くはない。なかなかです。)
Take it easy.(慌てない、慌てない。) Come on!(がんばって!)

○注意するとき

Stop it.(やめなさい。) Be quiet.(静かに。) Be careful.(気をつけて。)

○あいさつ

Hello.(こんにちは。) Good morning.(おはようございます。)
Good afternoon.(こんにちは。)
How are you?(元気?)・Fine, thank you, and you?(ありがとうございます、元気だよ、あなたは?)・I'm fine, too thank you.(私も元気ですよ、ありがとうございます。)

○授業をはじめるとき

Let's start.(さあ、始めましょう。) Are you ready?(準備はいいですか?)

○ゲームをするとき

Let's play a game.(ゲームをしましょうか。) Start!(はじめ。)
Stop!(やめ。) Next!(次。) Wait!(待って。)
It's your turn.(今度は、あなたの番です。) Hurry up.(急いで!)
Spread the cards out on the floor.(カードを床の上にひろげなさい。)
Time's up.(時間です。) Make pairs.(ペアにないなさい。)
Make groups of four.(4人グループをつくいなさい。)
Ready, go!(よーい、どん!)
Watch me and copy me.(私をよく見て、まねをしてください。)

○移動・隊形の指示

Come up to the board.(黒板の所まで来てください。)
Go back to your seats.(席に戻ってください。)
Move back a little.(少し下がって。) Come closer.(もう少し近づいて。)
Stand in a line.(一列に並んでください。) Spread out.(広がって。)
Make a circle.(円になって。) Make 2 lines.(2列になって。)
Move your desks to the back.(机を後ろに下げて。)

5年 単元4（2時間、「ハロウィン」）

ハロウィンは宗教色も薄いイベントのように思います。アメリカの子どもたちが楽しみにしている行事として、写真などを含め、AETから紹介してもらってはどうか。また、日本の亥の子まつりなど、似通った地域の行事と比較させるのもよいと思います。

諸事情が許せば、コスチュームや大道具・小道具、教室の飾り付けなども含めて楽しみやすいところだと思います。できる範囲の工夫で、楽しい雰囲気演出してください。

授業案は、ハロウィンの英語活動がはじめての児童をイメージしてつくっています。昨年度までに、すでにハロウィンの英語活動をやっているという場合は、今までの英語活動で使った表現の復習内容のやりとりにする、3年・4年との合同開催で大人の役を5年・6年でとる、コスチュームコンテストをやる、など、ひろげて考えてください。

今回は、5年も6年も同じ授業案です。

評価する際の参考に・・・

関心・意欲・態度	活動に積極的に参加しているか
理解	相手の言葉をよく聞いて、わかろうとしているか
表現	相手に伝わるように、工夫して話しているか
言語・文化への気づき	ハロウィンと日本のまつりの共通点・相違点などについて、気づきがあったか。

本単元で使うおもな語彙・表現

(1) (仮装した子どもが近所の家の扉をノックする)

A: What are you? (大人: どなたですか?)

B: I'm Black Cat. Trick or Treat.

(子ども: くろねこだ。お菓子をくれないといたずらしちゃうぞ。)

A: How scary! (大人: まあ、こわい!)

B: Chocolate, please. (こども: チョコレートをください。)

A: Here you are. (大人: はい、どうぞ。)

B: Thank you. (子ども: ありがとう。)

A: Happy Halloween. (大人: 楽しいハロウィンをね!)

(2) ハロウィンに関する語彙12種類

・キャラクター

skelton (がいこつ), vampire (吸血鬼), mummy (ミイラ), devil (悪魔),

witch (魔女), wizard (魔法使い), black cat (黒ねこ),

jack-o'-lantern (カボチャちょうちん)

・お菓子

candy (あめ), chocolate (チョコレート), cookie (クッキー),

lollipop (ペロペロキャンディー)

5年 単元4 1時間目

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材
ウォーミングアップ (10分)	ハロウィンについての説明 写真など視覚的なものがあれば。	(写真など)
語彙の導入・練習 (10分)	キャラクター4種類、お菓子4種類 教師がピクチャーカードを見せて発音 教師の発音を聞いて、全体でリピートする 教師の発音から絵を指し、ペアで確認 教師の発音を全体でリピートする 教師見せたピクチャーカードで全体発音 ペアで絵を指さしあって、練習 ボランティアが前にでて、絵を見せる	ピクチャーカード大 A4サイズ用紙にピクチャーカードの絵を縮小印刷したものを貼ってつくってください。
ゲームその1 (10分)	一人ひとりがどれかのキャラクターの絵を首から提げて、円になってすわる 音楽をかけて、カボチャをまわす 音楽をストップし、その時にカボチャを持っている児童が教師の質問に答える T: What are you ? S: I'm Black Cat. Trick or Treat. T: How scary ! キャラクターを途中で交換してもよいです。	キャラクターの絵 (首から提げる用) ※ピクチャーカード小にひもをつけて用いてもよい。 かぼちゃ 本物でも、おもちゃでも。
ゲームその2 (10分)	一人ひとりがどれかのキャラクターの絵を首から提げて、お菓子の絵の小さなカードを何枚かずつ持つ。 Aの役とBの役に分かれて、次のやりとりを練習したのち、5人にインタビュー A: Chocolate, please. B: Here you are. A: Thank you. B: Happy Halloween.	お菓子の絵を持つ (ゲームで使う用) ※ピクチャーカード小を使ってもよい。
まとめ (5分)	・4種類のキャラクターの確認 ・4種類の食べ物の確認 ・2種類のダイアログの確認	ピクチャーカード大

5年 単元4 2時間目

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材、ねらい
ウォーミングアップ (10分)	クリスクロスゲーム ・ 4種類のキャラクターの確認 ・ 4種類のお菓子の確認 ・ 2種類のダイアログの確認	ピクチャーカード大 ピクチャーカード小
語彙の導入・練習 (5分)	新たにキャラクター4種類 教師がピクチャーカードを見せて発音 教師の発音を聞いて、全体でリピートする 教師の発音から絵を指し、ペアで確認 教師の発音を全体でリピートする 教師見せたピクチャーカードで全体発音 ペアで絵を指さしあって、練習 ボランティアが前にでて、絵を見せる	ピクチャーカード大 A4サイズ用紙にピクチャーカードの建物を縮小印刷したものを貼ってつくってください。
ゲーム1 (10分)	一人ひとりがどれかのキャラクターの絵を首から提げて、円になってすわる 音楽をかけて、カボチャをまわす 音楽をストップし、その時にカボチャを持っている児童が教師の質問に答える T: What are you ? S: I'm Black Cat. Trick or Treat. T: How scary ! 少し慣れたら、教師の役を全員でする。 さらに少しなれたら、その役を児童がする。	ペアで考えたスリーヒントを書きとめる用紙
ゲーム2 (15分)	班ごとに、実際のハロウィンで、子どもが各家庭を訪ねる場面を練習する。最後に教室の前で班ごとに発表。子どもは全員答える。 一人：大人役 残り：子ども役＝キャラクターを選ぶ 扉をノック 大人： What are you ? 子ども1： I'm (). Trick or Treat. 大人： How scary ! 子ども1： (), please. 大人： Here you are. 子ども1： Thank you. 大人： Happy Halloween.	ドラえもんの「どこでもドア」のようなものがあれば使いたい。 キャラクターを示すものも発表用の1セットでも準備できれば使いたい。
まとめ (5分)	振り返りシートへの記入	評価の観点にそってつくってください。

5年 単元5（3時間「好きな動物」）

- 目標
1. 身の回りのことに興味を持つ
 2. 自分の好みやクラスメイトの好みを表現しあう
 3. 動物の鳴き声を通して、言葉の違いに興味を持つ
 4. 伝え合うための基本的なスキル（声の大きさ、速さ、など）に気づく

評価の観点

関心・意欲・態度	自分や自分の身の回りのことに興味を持って活動しているか
理解	クラスメイトの好みを理解しようとしているか
表現	自分の好みを表現しようとしているか
言語・文化への気づき	動物の鳴き声の日本語と英語の違いを通して、言語への関心を持っているか

5年単元5（1時間目）＝聞かせることが中心の活動

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材
事前	担任＝児童のアンケートをとり、どの児童の好みも含むように20種類の動物名を選んでおく。中学校の教科書にでる単語であるかどうかは頓着せずクラスの児童の興味で選ぶ。 担任からAETへ依頼＝選んだ動物名をAETに伝えて、英語での鳴き声を準備しておいてくれるように依頼する。	アンケート用紙（適当につくってください。）
あいさつ	T: Hello. S: Hi.	
ウォーミングアップ （10分）	☆担任とAETと交互で、ジェスチャーや鳴き声で、1種類ずつの動物名を示し、児童に推測させていく。推測させる場合には、日本語でいうことも可能とする。 ☆推測させるにあたり、次の表現を使う。（教師＝T，児童＝S）クラス担任とAETで、教室の前でデモンストレーションをして理解させ、児童のせりふ（Are you a cat?）を練習させる。a/an については、説明しなくてよい。 表現＝T: What animal am I? S Are you ()? T: Yes. I'm (). T: No. ☆a/an については、児童は抜かして表現するかもしれないが、特に指導はせず、教師からI'm (). でいうときに、つけて言うだけでよい。 ☆でた動物名について、ピクチャーカードを黒板にはっていく。	ピクチャーカード（大）
動物名の発音（5分）	☆ AETが黒板のピクチャーカードを示して動物名を発音し、児童が続いて発音する。 ☆ AETが黒板のピクチャーカードを示して児童全体へ尋ねる T: What's this? S: A cat. T: Yes. A cat. ☆児童は a/an を抜いていうかもしれないが、特	ピクチャーカード（大）

	に説明はしなくてよい。教師が言うときに正確に言うにとどめる。	
鳴き声クイズ (10分)	☆ 鳴き声のある動物を選び、AETが英語での鳴き声を、担任が日本語での鳴き声言う。それから、動物名をあてさせる。 ☆ T: What animal am I? S: Are you a cat? T: Yes. I'm a cat. / No. ☆ 児童は a/an を抜いていうかもしれないが、特に説明はしなくてよい。教師が言うときに正確に言うにとどめる。 ☆ 担任から、鳴き声が日本語と英語での違いについて、説明する。 ☆ 招き猫の手のしぐさをとり、「おいで」の合図が、「日本では上から」「欧米権では下から」になることに触れてもよい。	ピクチャーカード (大)
かるたとり (10分)	☆ 担任がグループの指示をだす (4人ぐらいで1グループがいいかな?) ☆ 担任とAETで前でデモンストレーションをし、理解をさせる。担任の指示で、1回、練習でやらせてみて、理解を確認する。 ☆ T: Heads on your head. ☆ 取り札が多いだけで勝ちだけでなく、2回目や3回目から、ラッキーカードを教師が決めておいて、カルタが終わった時点で発表をし、ラッキーカードを持っていたら1番! などとしてもよい。	ピクチャーカード (小)
表現練習 (10分)	☆ ジャズチャンツにのせて、次の表現を練習する。CDなどを使ってもいいが、何もしないでリズムをとったほうがやりやすいかも。 A: What animal do you like? B: I like cats. I like cats. クラス担任がA役、AETがB役などで分担してやると対話であることがわかりやすい。 児童は複数形で言わないかもしれないが、あえて説明しない。教師がいうときに正確に言うにとどめる。	ピクチャーカード (大)
あいさつ	T: Good-bye. S: See you.	

5年単元5（2時間目）＝話すことが中心の活動

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材
あいさつ	T: Hello. S: Hi.	
復習 (5分)	☆担任とAETが交代でピクチャーカードを示し、前時で使った動物名を復習する。	ピクチャーカード(大)
復習 (5分)	☆ ジャズチャンツにのせて、次の表現を復習する。CDなどを使ってもいいが、何もしないでリズムをとったほうがやりやすいかも。 A: What animal do you like ? B: I like cats. I like cats. クラス担任がA役、AETがB役などで分担してやると対話であることがわかりやすい。 児童は複数形で言わないかもしれないが、あえて説明しない。教師がいうときに正確に言うにとどめる。	ピクチャーカード大
集中力ゲーム (10分)	☆ AETが連続して発音したカードをグループで協力して、聞き取り、とるゲーム ☆ クラス担任がグループをつくる。 ☆ 担任とAETが前でデモンストレーションをして、理解させる。 ☆ AETが連続して発音する。 2つ、3つと増やすと、難しくなる カードを表向きで広げておくとやさしく、カードを裏向きで中央に積無と、難易度があがる。 ☆答え合わせはピクチャーカード(大)を用いていねいにする。 ☆○番目とか手分けして覚えたなど協力できたグループを評価する。	ピクチャーカード(小) ピクチャーカード(大)
カード集めゲーム (15分)	☆ 一人5枚のもち札でスタートし、インタビューを繰り返して、カードを集めるゲーム A: What animal do you like ? B: I like cats. ☆5枚異なる札を集めたらOK、とか、同じ動物の札を集めたらOK、とか、ルールを決める。あらかじめラッキーカードをきめておいて、カードが集め終わったときに発表しても	ピクチャーカード(小)

	よい。 担任とAETでデモンストレーションをして、ゲームを理解させる。	
インタビュー準備 (5分)	☆ 3時間目で、クラスの好きなものランキングをつくることを、担任から説明する ・ 動物 ・ スポーツ ・ 色 ・ お菓子 ・ テレビ番組 ・ 教科 ・ 歌 ☆ 選択肢が広がり過ぎないように、それぞれのジャンルでの選択肢を20個ぐらいまでにまとめさせるとよい。 ☆ それまでに学習済みの語彙が使えるとよい。グループ間の希望が重ならないようにする。	
あいさつ	T: Good-bye. S: See you.	

5年単元5（3時間目）＝表現することが中心の活動

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材
あいさつ	T: Hello. S: Hi.	
復習 (3分)	☆担任とAETが交代でピクチャーカードを示し、前時で使った動物名を復習する。	ピクチャーカード(大)
復習 (3分)	☆ ジャズチャンツにのせて、次の表現を復習する。CDなどを使ってもいいが、何もしないでリズムをとったほうがやりやすいかも。 A: What animal do you like ? B: I like cats. I like cats. クラス担任がA役、AETがB役などで分担してやると対話であることがわかりやすい。 児童は複数形で言わないかもしれないが、あえて説明しない。教師がいうときに正確に言うにとどめる。	ピクチャーカード大
インタビュー(5分x5+4分)	☆ グループごとのトピックにそって、インタビューをする ☆ インタビューがスムーズにおこなわれるように、グループ対グループで順番を決めるとよい。 ☆インタビュー回答の際の選択肢が明確になるようにする。	インタビュー用紙(適当につくってください。) 選択肢用紙(適当につくってください。)
インタビューのまとめ (10分)	グループごとにまとめさせる	
あいさつ	T: Good-bye. S: See you.	

6年単元1

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
(1) あいさつ Hello. --- Hello. (2) じゃんけん(10 min.) Rock-Scissors-Paper,123 ①全体で練習 ②AETと練習。 ③AETに負けたら座る。 (3) 自己紹介ゲーム(15 min.) A: Hello. My name is Nice to meet you. B: Hello. My name is Nice to meet you too. ☆ 笑顔で相手の目をみて、握手 ①教師対児童で、A役とB役の練習。②児童を半分に分けて、A役とB役の練習。③5人とあいさつして、席に戻る。じゃんけん→勝った方からあいさつ→Bye. (4) AETの話を開く(20 min.) ①AETの自己紹介 ②AETに関するクイズ (5) あいさつ A: Good-bye. B: See you.	(1) あいさつ Hello. --- Hello. (2) じゃんけん(5 min.) Rock-Scissors-Paper,123 ①掛け声の確認。 ②AETに負けたら座る。 (3) 色の言葉(15 min.) ① 国旗を黒板に貼り、どの国の旗だと思いかたずねる。 America, Australia, Brazil, Canada, China, France, Germany, India, Japan, the United Kingdom ② AETに続いて国名をいう。 ③ 旗を順に指さして、児童にたずねる。 T: How many colors ? S: 4. 色名をいいながら確認。 AETに続いて色名をいう。 ④ 色を示して、色名を確認する。 Black, Blue, Brown, Gray, Green, Light blue, Orange, Pink, Purple, Red, White, Yellow (4) カルタとり(10 min.) 国名と色でカルタとり。 (5) インタビュー(15 min.) ①色数のたずね方の練習 答え方の練習 A: How many colors ? B: 3. Black, Red, Yellos. ②じゃんけんをする。勝った方からインタビュー (6) あいさつ	(1) あいさつ (2) じゃんけん (5 min.) Rock-Scissors-Paper,123 ①掛け声の確認。 ②AETに負けたら座る。 (3) 国名(10 min.) ① 世界地図で、国旗を貼っておく。 ② 指さしながら、児童に聞き、答えさせる。9カ国。 T: What country ? S: Australia. ③ AETに続き国名をいう。 色の言葉(10 min.) 国旗をみせ尋ね答えさせる。 T: How many colors ? S: 3.Black, Red, Yellow. (4) ペアクラッシュゲーム(20 min.) ① 4～8人のグループに分かれ、グループの中でペアをつくる ② 長細く机を並べて国旗カードを裏向けて並べる。 ③ 両端から、それぞれのペアでカードをめくりながら、次の会話をし反対の端にむかってすすむ。 A: How many colors ? B: 3.Black, Red, Yellow. ④途中、ペアどうしでぶつかったところでじゃんけん。負けた方がスタート地点に戻り、次のペアと交代。勝ったほうはそのまま続ける。早くに反対側の端についた方が勝ち。 (4) 振り返り(5 min.) (5) あいさつ

6年単元2 (1)
6th Year, Unit 2(1)

<ねらい>

<the purposes>

- ・ 世界地図上で、いくつかの大都市名を知る
- ・ To know some big cities on the world map.
What city ? ----- Osaka.
Osaka, London, New York, Moscow, Sydney
- ・ 英語での簡単な、天候についての表現・語彙を知る
- ・ To know easy expression of weather.
How's the weather ? ----- Sunny.
cloudy, windy, rainy, cold, snowy, hot, sunny, humid
- ・ 世界の都市によって、天候が異なることを知る
- ・ To know the weather in each city is different.

<授業に必要な教具・教材>

- ・ 世界地図 (黒板掲示用)
- ・ The world map for the blackboard
- ・ 世界地図 (すごろく用)、すごろく、さいころ
- ・ Japanese backgammon about the world map Dice
Osaka, London, New York, Moscow, Sydney
都市名、天候、季節、時刻が記載
Names of the cities, weather, season and time are written
- ・ 天候カード (小) (大)
- ・ Picture Cards of weather (small size)(large size)
cloudy, windy, rainy, cold, snowy, hot, sunny, humid

<授業の流れ>

<Procedure>

(1) あいさつ

Greeting

T: Hello.

S: Hello.

(2) 世界地図を黒板に掲示し、いくつかの大都市名を知る

The teacher puts the world map on the blackboard, and points some big cities.

- ・ HRT (Homeroom Teacher) と AET との会話
- ・ HRT and AET shows a dialogue as follows, and the students guess the meaning.
What city ? ----- Osaka.
- ・ AET に続いて、児童全員で英語らしい発音で都市名を言う
- ・ The students repeat the names of the cities in English after AET
- ・ AET が質問し、児童全員で英語らしい発音で答える。
- ・ AET asks a question and the students try to answer in English together.

What city ? ----- Osaka.

- AET が質問し、児童何人かに答えてもらう。
- AET asks a question and some volunteer students try to answer.

(3) 天候の表現・語彙

Easy expression of weather

- ピクチャーカード（大）を見せて、AET に続いて発音
- The teacher puts picture cards of weather on the blackboard.
- AET says each card with pointing it, and the students repeat after AET.
cloudy, windy, rainy, cold, snowy, hot, sunny, humid
- AET が質問し、児童全員で答える。
- AET points a card, ask how to say it in English, and the students try to answer together.

How's the weather ? ----- Sunny.

- AET が質問し、児童何人かに答えてもらう。
- AET points a card, ask how to say it in English, and some volunteer students try to answer.

How's the weather ? ----- Sunny.

- 小カードを使って、さらに練習
- With small picture cards.
HRT と AET で、モデルを見せて、やりかたを理解させる。

HRT and AET show a model to let the students understand how to do it.

一人 1 枚ずつカードを配る、児童どうしでインタビュー、5 人にきく。

Each student is given one small picture card, and try an interview to 5 students.

相手をみつけて、5 人にインタビュー。じゃんけんで勝ったほうからはじめる。

Each student try to find a partner, do *janken*. The winner asks at first. The loser asks after the winner finishes.

A: How's the weather ?

B: Sunny.

(4) 都市名・天候すごろく

Japanese backgammon called *sugoroku*

- 世界地図（すごろく用）を班ごとにひろげる
- Each group has 1 board (the world map), and in each group they try a game.
- じゃんけんで順番を決める。鉛筆のキャップなど各自のコマを持つ。
- The students do janken for turns, and each student has a small cap of pencil or a small eraser for a piece for the game.
- さいころをふり、目の数だけすすむ。
- The student throws a dice, and move a piece on the board.
- とまった都市について、ひとつずつ、次の順番の人が尋ね、さいころをふったひとが答える。
- The student whose turn is next asks a question, and the student who has just thrown a dice answers.

What city ? ----- London.

How's the weather ? ----- Rainy.

- (5) 終わりのあいさつ
Farewell Greeting
Good-bye, ----- See you.

6年単元2 (2)

<ねらい>

<purposes>

- ・ 数字の1～12の英語の表現を知る
- ・ To know 1 to 12 in English.
one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten, eleven, twelve
- ・ 英語での時刻についての表現を知る (～時ちょうどの時のみとする)
- ・ To know easy expression of the time.
- ・ (the expression of minute is not included, just the expression of hour)
What time ? …… Ten.
- ・ 世界の都市の時刻の話題を通して、時差があることを知る。
- ・ To know about the the time difference among the cities of the world

<授業に必要な教具・教材>

<Goods for Unit 2>

- ・ 世界地図 (黒板掲示用)
- ・ The world map for the blackboard.
- ・ 世界地図 (すごろく用)、すごろく、さいころ
- ・ Japanese backgammon of the world map, *sugoroku* Dice
Osaka, London, New York, Moscow, Sydney
都市名、天候、季節、時刻が記載
Names of the cities, weather, season, time are written
- ・ 時刻の読み方の指導用の大きな時計が校内にあれば。
- ・ A big clock is useful if there's a big clock for lower year children

<授業の流れ>

<Procedure>

(1) あいさつ

Greeting

T: Hello.

S: Hello.

(2) 数字1～12の英語での表現を知る

To know 1 to 12 in English

- ・ 黒板に、数字の1～12を書く。
- ・ The teacher writes 1 to 12 on the blackboard.
- ・ AET に続いて、1～12を英語らしくいう。
- ・ The students says 1 to 12 in English after AET.
- ・ AET が、ばらばらの順番できき、児童全員で答える。
- ・ AET points one number at random, asks how to say it in English and the students try to answer together.
- ・ 数字じゃんけん
- ・ *Janken* of number

HRT と AET でモデルを示す。次に、AET と児童の有志で前でやってみせる。
児童でペアをつくらせて練習する。

At first HRT and AET show a model.

Next AET and volunteer student try.

The students try in pairs.

(ア) 片手どうして、じゃんけん

The students do janken in pairs. Their hand can be 1 to 5.

かけごえ=Number, Number, 1,2,3

When they do janken, they say, "Number, Number, 1,2,3"

(イ) 両手で出した指の数の合計を英語でいう。早くいえたほうが勝ち。

The students try to add both fingers as fast as possible and say the number.

The earlier student is a winner.

同時の場合は、再度やる。

When they can't decide who said earlier, they try again.

- ・ 座らせ、再度、黒板で 1 1 と 1 2 を含めて、ばらばらにたずねて、確認する。

The students sit down, and the teacher ask the numbers including 11 and 12 at random again.

(3) 時刻についての表現

Easy expression about the time

- ・ 大きな時計があれば、それを児童に示す。(なければ、黒板に書いて、代用する。)

If there's a big clock, the teachers show it.

The teachers can also draw the time on the blackboard.

HRT と AET の会話を聞いて、内容を推測する。

HRT and AET show an English conversation as follows.

The students try to understand it.

What time ? Ten.

- ・ AET が児童全員に、時計の時間をかえて質問する。児童全員で答える。

(ここでやるのは、～時ちょうどの表現のみ)

AET shows the time with the clock, the students try to answer together.

(Minute is not included, and just Hour)

What time ? Ten.

- ・ 時計を用いて、AET が尋ね、児童の有志が答える。
- ・ AET shows the time with the clock, the volunteer students try to answer.

What time ? Ten.

(4) 世界地図を黒板に掲示し、大都市名、天候、の復習

- ・ AET に続いて、児童全員で英語らしい発音で都市名、天候名、季節名を言う
- ・ AET が質問し、児童全員で英語らしい発音で答える。
- ・ AET が質問し、児童何人かに答えてもらう。

What city ? Osaka.

How's the weather ? Sunny.

(5) 世界地図を黒板に掲示し、大都市名、天候の復習

The teacher put the world map on the blackboard for the review of names of cities,

weather and season.

- AET に続いて、児童全員で英語らしい発音で都市名、天候を言う
- The students repeat names of cities, weather in English after AET.
- AET が質問し、児童全員で英語らしい発音で答える。
- AET ask a question, the students try to answer together.
- AET が質問し、児童何人かに答えてもらう。
- AET ask a question, some volunteer students try to answer.
What city ? Osaka.
How's the weather ? Sunny.

(6) 世界地図の都市を示して

AET point one city on the world map, and ask a question.

What time ? It's ten.

- HRT より、時差があることを簡単に説明する。
- HRT explains easily about the time difference.
- 夏時間と冬時間をとっている国があることを説明してもよい。
The teacher can explain easily about the summer time and the winter time in some countries.

(7) 都市名・天候・季節・時刻すごろく

Japanese backgammon called *sugoroku*

- 世界地図（すごろく用）を班ごとにひろげる
- Each group has 1 board (the world map), and in each group they try a game.
- じゃんけんで順番を決める。鉛筆のキャップなど各自のコマを持つ。
- The students do janken for turns, and each student has a small cap of pencil or a small eraser for a piece for the game.
- さいころをふり、目の数だけすすむ。
- The student throws a dice, and move a piece on the board.
- とまった都市について、ひとつずつ、次の順番の人が尋ね、さいころをふったひとが答える。
- The student whose turn is next asks a question, and the student who has just thrown a dice answers.
What city ? London.
How's the weather ? Rainy.
What season ? Spring.
What time ? Ten.

(8) 終わりのあいさつ

Farewell Greeting

Good-bye. See you.

6年単元2 (3)

6th year, Unit 2(3)

<ねらい>

<the purposes>

- ・ 季節をあらわす表現・語彙を知る
- ・ To know expression about season
spring, summer, fall, winter
What season ----- Spring.
- ・ 都市名、天候、季節、時刻、のインタビューを通じて、相手の目を見てたずねる、相手に伝わるようにいう、相手のいうことを理解しようとする、といったことを意識する。
To develop the attitude for communication
 - ・ eye contact
 - ・ attitude to let the other understand one's information, feeling or intention
 - ・ attitude to try to understand the other's information, feeling or intention

<授業に必要な教具・教材>

<Goods for this Unit>

- ・ 季節をあらわすカード (大) (小)
Picture Cards of season (large size)(small size)
spring, summer, fall, winter
- ・ 世界地図 (黒板掲示用)
都市名、天候、季節、時刻が記載
- ・ 3時間目インタビュー用、情報カード、記入用紙
- ・ Information Card for an Interview
- ・ Form for an Interview
都市名、天候、季節、時刻が記載
Names of the cities, weather, season, time are written

<授業の流れ>

(1) あいさつ

Greeting

T: Hello.

S: Hello.

(2) 季節の表現を知る

To know easy expression of season

- ・ 黒板にピクチャーカード (大) を貼る
- ・ The teacher puts picture cards on the blackboard.
- ・ AET says each word.
spring, summer, fall, winter
- ・ AET に続いて、季節をあらわす語彙を言う
- ・ After AET the students repeat together.
- ・ AET が、ピクチャーカードをばらばらの順番できき、児童全員で答える。

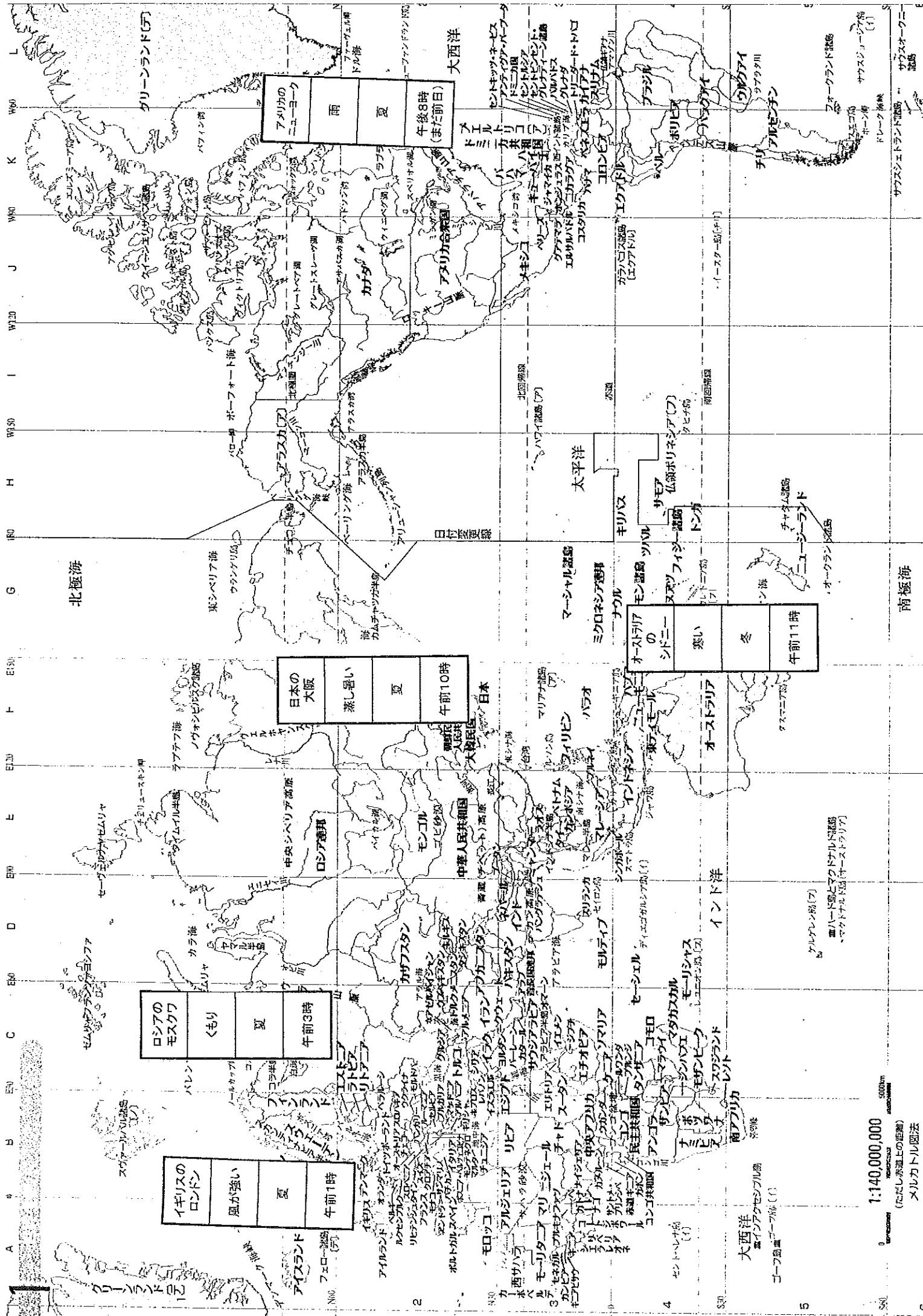
- AET asks each word at random, the students try to answer together.
- AET が、ピクチャーカードをばらばらの順番できき、児童の有志が答える。
- AET asks each word at random, some volunteer students try to answer.
- HRT と AET が会話をし、児童が意味を推測する。
- HRT and AET show a dialogue, and the students guess the meaning.
What season ? Spring.
AET に続いて、発音する
The students try a dialogue with AET and HRT.
- 季節を聞くインタビュー
Interview to ask season.
一人1枚ずつ、ピクチャーカード (小) を配る
Each student is given a card of feeling.
相手をみつけて、じゃんけん。じゃんけんで勝ったほうからきく。
Each student tries to find a partner, and the winner asks a question at first.
What season Summer.
Next the loser asks a question.
カードを交換して、次の相手をみつけてインタビュー。
They change the card, and try to find a next partner.
5人にインタビューして着席
Each student gives an interview with 5 students, and sits down.

(3) 都市名、天候、季節、時刻、インタビュー

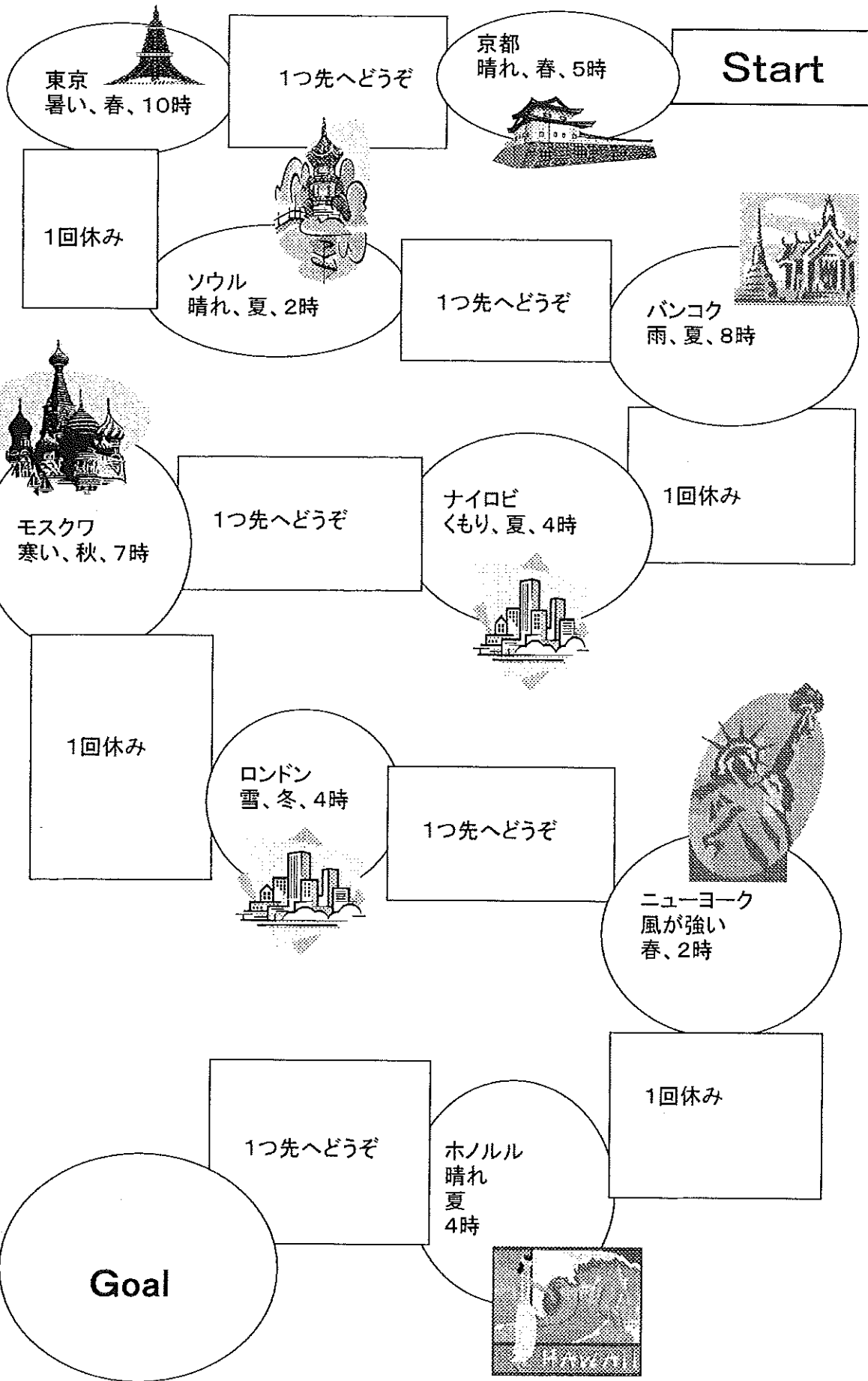
An interview of names of cities, weather, season and time

- 1人1枚ずつ、1つの都市についての情報カードを配付。カードには国名、天候、季節、時刻が記載。
各自に配布された表には5カ国の欄があるが、自分の持つデータを含めてデータを集め、記号で記載する。
Each student has an information card of 1 city. The information is a name of city, weather, season, time.
Each student also has a form to fill an information for 5 cities. Each student try to have an interview with 4 students again and again to fill blanks.
- 相手をみつけて、じゃんけん。勝ったほうから尋ねる。途中で両者が同じカードを持つと気づいた場合はやめて、お互いに次の相手をさがしてよい。
Each student tries to find a parner. The winner asks at first. When they both find they have the same information cards, they can stop and try to find a new partner.
A: What city ?
B: Osaka.
A: How's the weather ?
B: Sunny.
A: What season ?
B: Summer.
A: What time ?
B: Ten.

- (4) 終わりのあいさつ
Farewell Greeting
Good-bye. ----- See you.



1:140,000,000
 (ただし赤道上の距離)
 メルカトル図法



アメリカの ニューヨーク	晴れ	春	午後6時
-----------------	----	---	------

オーストラリア の シドニー	くもり	秋	午前9時
----------------------	-----	---	------

日本の 大阪	晴れ	春	午前8時
-----------	----	---	------

ロシアの モスクワ	くもり	春	午前1時
--------------	-----	---	------

イギリスの ロンドン	雨	春	午後11時
---------------	---	---	-------

6年 単元3（3時間、「道案内」）

建物のピクチャーカードは30種類あります。児童の実情に応じて選んでください。小学生が1時間に覚えられる語彙は5～6個程度といわれています。校区に関連あるものなど児童の興味・関心を中心に選んでみてはどうでしょうか。その結果、中学校で学習する語彙にないものを選ぶことになってよいと思います。

高学年の特性から、建物名でスリーヒントクイズをくみこみました。ここでは、英語での経験がそれほどないものとして、日本語でヒントを考えることとしました。すでに一定の語彙が児童に定着している場合は、英語でヒントを考えるのもいいでしょう。

6年生ではじめて道案内内容をする場合でも使ってもらえるように、5年生用に提示した内容に似ています。が、5年生用より地図の街路数を少し増やし、実際の教室の中で椅子を用いての案内につなげられるようにしました。児童の実態に応じてつけてください。

児童の校区地図をつくるといった活動をするのもおもしろいかもしれません。

評価する際の参考に・・・

関心・意欲・態度	積極的に活動に参加しているか
理解	相手の言葉をよく聞いて、わかろうとしているか
表現	相手に伝わるように、工夫しているか
言語・文化への気づき	日本語と英語での建物名の違い・共通点に気づいているか

☆簡単な「振り返りシート」を用いるのも、1つの方法です。参考資料を添付します。

本単元で使うおもな語彙・表現

- (1) Go straight. Stop. Turn right. Turn left.
- (2) 建物名 12種類
- (3) Three hints, please. OK. That's right.
- (4) Excuse me. Where is? OK. (It's on your right / left.)

Thank you. You're welcome.

☆これらの語彙・表現が定着したかどうかは評価の対象にするべきでないと考えますが、一人ひとりの児童が毎授業の中でどれだけ理解できているかは、場面場面で点検をし、理解が不十分と思われるときには、英語活動への苦手意識を持たせないようにしっかりとフォローしましょう。その次の英語活動の授業への意欲にもつながります。

教室英語

夏季研修で練習したものをベースに、この授業ではこの場面でこの表現を使おうというものを決めて、少しずつトライしてください。児童への何よりの良い刺激になることと思います。夏季研修の資料を添付します。

6年単元3 1時間目

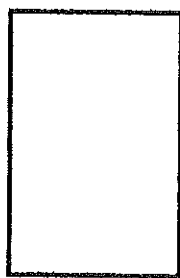
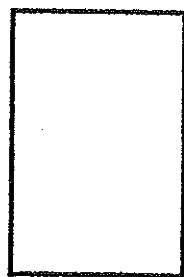
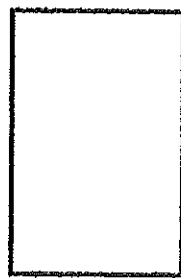
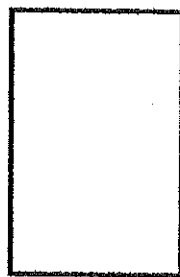
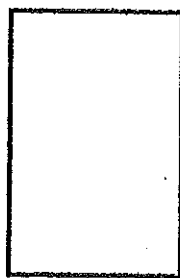
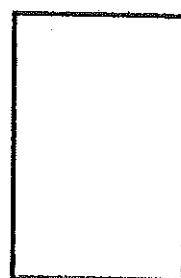
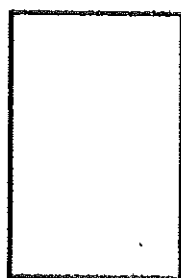
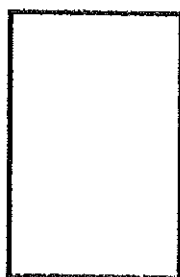
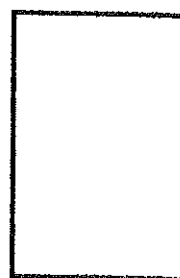
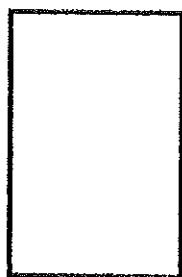
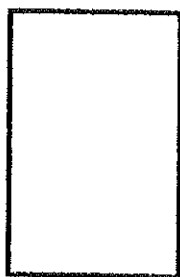
過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材
ウォーミングアップ (10分)	TPR (身体反応) 4種類 Go straight. Stop. Turn right. Turn left. 教師の指示を聞いて、動きをまねをする 教師の指示を聞いて、全体で動く 教師の言葉をリピートして、指示を覚える ペアで指示をだしあって、練習する ボランティアが前にでて、指示する	
建物名の導入・練習 (10分)	建物名6つ 教師がピクチャーカードを見せて発音 教師の発音を聞いて、全体でリピートする 教師の発音から建物を指し、ペアで確認 教師の発音を全体でリピートする 教師見せたピクチャーカードで全体発音 ペアで絵を指さしあって、練習 ボランティアが前にでて、絵を見せる	ピクチャーカード大 A4サイズ用紙にピクチャーカードの建物を縮小印刷したものを貼ってつくってください。
スリーヒントづくり (10分)	建物名についてペアで3つヒントを考える 日本語でよい(英語で可であれば、英語) 例) 学校→友達、先生、プール 病院→医者、看護師、病気	ペアで考えたスリーヒントを書きとめる用紙
ゲーム (10分)	ペア対抗で、おこなう 1. 英語じゃんけん 2. 負けた方からスリーヒントをだす 3. 勝った方からスリーヒントをだす Rock, Scissors, Paper, 1, 2, 3. A: Three hints, please. B: OK. (スリーヒントをだす) A: (答える) B: That's right. ☆5つのペアとゲームをしたら着席するなど、はじめに指示をだしておく。	
まとめ (5分)	・ 4つのTPRの確認 ・ 6つの建物名の確認	ピクチャーカード大

6年単元3 2時間目

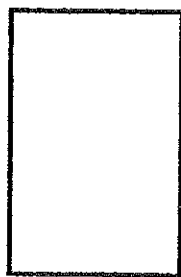
過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材、ねらい
ウォーミングアップ (10分)	・ 4つのTPRの確認 ・ 6つの建物名の確認	ピクチャーカード大
建物名の導入・練習 (10分)	新たに建物名6つ 教師がピクチャーカードを見せて発音 教師の発音を聞いて、全体でリピートする 教師の発音から建物を指し、ペアで確認 教師の発音を全体でリピートする 教師見せたピクチャーカードで全体発音 ペアで絵を指さしあって、練習 ボランティアが前にでて、絵を見せる	ピクチャーカード大 A4サイズ用紙にピクチャーカードの建物を縮小印刷したものを貼ってつくってください。
スリーヒントづくり (10分)	建物名についてペアで3つヒントを考える 日本語でよい（英語で可であれば、英語） 例）学校→友達、先生、プール 病院→医者、看護師、病気	ペアで考えたスリーヒントを書きとめる用紙
ゲーム (10分)	ペア対抗で、おこなう 1. 英語じゃんけん 2. 負けた方からスリーヒントをだす 3. 勝った方からスリーヒントをだす Rock, Scissors, Paper, 1, 2, 3. A: Three hints, please. B: OK. （スリーヒントをだす） A: （答える） B: That's right. ☆5つのペアとゲームをしたら着席するなど、はじめに指示をだしておく。	
まとめ (5分)	・ 4つのTPRの確認 ・ 12個の建物名の確認	ピクチャーカード大

6年単元3 3時間目

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材、ねらい
ウォーミングアップ (5～10分)	・ 4つのTPRの確認 ・ 12個の建物名の確認	ピクチャーカード大
ペアクラッシュ ゲーム (15分)	8人グループをつくらせる 2ペア対2ペアでゲームする 児童机を4個、長細くくっつける 12枚のカードを並べて置く。 両端から、両チームがペアで会話して進む A: What's this? B: Hospital. (3秒以内に答える) 答えられたら次のカードに進む 答えられなかったら、別のペアと交代 別のペアは端からスタート 両チームがあったところで英語じゃんけん 勝ったチームが進める 負けたチームは別のペアが端からスタート 先に相手チームの端に着いた方が勝ち	ピクチャーカード小
道案内ゲーム (15～20分)	2つのペアにピクチャーカード小1セット 1ペアにピクチャーカード6枚ずつ A 3サイズ×倍の地図に6枚のカードを適宜置く。ペアでゲーム A＝道を尋ねる B＝道を教える AはBの指示でコマを動かす A: Excuse me. Where is? B: OK. (指示をだす) (It's on your right / left.) A: (到着して) Thank you. B: You're welcome. ・ ペアの中で役割を交代する ・ 2つのペア同士でピクチャーカード交換 児童の状況的にいけそうであれば、教室内に地図と同様に3列×3列の街路をいすでつくり、数ペアずつ、道案内にトライさせてもおもしろいでしょう。	ペアクラッシュゲーム用につくったものを使ってください。 A 3の倍サイズ地図は、添付のものを拡大コピーしてつくってください。 コマ(消しゴムなどで代用させてください。)
まとめ (5分)	振り返りシートへの記入	振り返りシート (資料添付)



START



ピクチャーカード(小)をつくる台紙

☆使用するピクチャーカード大12枚を縮小コピーして、貼ってつくってください。

実際の地図上のスペースにあわせて、つくってください。

☆厚紙を貼ったり、ラミネートしたり、して、使いやすくしてください。

1 高学年向け自己評価表(1)

 **英語振り返りシート**

年 組 名前 _____

* 友達・先生のすてきなアイデアや、おもしろかったお話を書きましょう。



あまりできなかった → よくできた

1) 英語を使った活動に積極的に取り組んだ。	1	2	3	4
2) 友達と今日の英語表現を使ってコミュニケーション活動を楽しむことができた。	1	2	3	4
3) 先生や友達の話を中心して注意深く聞くことができた。	1	2	3	4
4) 聞き取りにくいときは、自分からそばに近づいて聞いたり、もう一度言ってもらったりした。	1	2	3	4
5) 友達や先生の話、最後まで注意して聞くことができた。	1	2	3	4

2 高学年向け自己評価表(2)

 **英語振り返りシート**

年 組 名前 _____

* 友達・先生の話し方や聞き方で、まねしたいことを書きましょう。



あまりできなかった → よくできた

1) 声の大きさや言い方を工夫して自分の気持ちを伝える工夫をした。	1	2	3	4
2) 相手にていねいにはっきりと伝えることができた。	1	2	3	4
3) 英語(と日本語)について新しい発見があった。	1	2	3	4
4) ゲームなどルールを守り、友達と協力して行うことができた。	1	2	3	4
5) 友達や先生の新しい面を見つけることができた。	1	2	3	4

Classroom English(教室英語)

○ほめるとき

Good job.(よくできました。) Great.(すごい!) Super.(すごい!)
Cool.(すばらしい。) Wow!(わー!) That's right.(そのとおり。)
Good answer.(いい答えです。) Nice try.(いい試みです。)
Almost.(もう少しです。) Very good.(大変よろしい。)
Not bad.(悪くはない。なかなかです。)
Take it easy.(慌てない、慌てない。) Come on!(がんばって!)

○注意するとき

Stop it.(やめなさい。) Be quiet.(静かに。) Be careful.(気をつけて。)

○あいさつ

Hello.(こんにちは。) Good morning.(おはようございます。)
Good afternoon.(こんにちは。)
How are you?(元気?)・Fine, thank you, and you?(あいかとう、元気だよ、あなたは?)・I'm fine, too thank you.(私も元気ですよ、あいかとう。)

○授業をはじめるとき

Let's start.(さあ、始めましょう。) Are you ready?(準備はいいですか?)

○ゲームをするとき

Let's play a game.(ゲームをしましょうか。) Start!(はじめ。)
Stop!(やめ。) Next!(次。) Wait!(待って。)
It's your turn.(今度は、あなたの番です。) Hurry up.(急いで!)
Spread the cards out on the floor.(カードを床の上にひろげなさい。)
Time's up.(時間です。) Make pairs.(ペアにないなさい。)
Make groups of four.(4人グループをつくいなさい。)
Ready, go!(よーい、どん!)
Watch me and copy me.(私をよく見て、まねをしてください。)

○移動・隊形の指示

Come up to the board.(黒板の所まで来てください。)
Go back to your seats.(席に戻ってください。)
Move back a little.(少し下がって。) Come closer.(もう少し近づいて。)
Stand in a line.(一列に並んでください。) Spread out.(広がって。)
Make a circle.(円になって。) Make 2 lines.(2列になって。)
Move your desks to the back.(机を後ろに下げて。)

These are just a sample of teaching plan.

Please talk with the classroom teacher and arrange it to be suitable to the students.

6th Year Unit 3 (3 lessons for Guide)

There are 30 kinds of pictures cards for buildings or places which were already sent from Mino Education Center to each elementary school. Depending of the students, please choose the words from them. It is said the number of new words for 1 class of elementary school is 5 or 6. Please try to choose the words which are close to the students' usual life.

"Three-Hint-Quiz is tried in this unit because 5th or 6th students like creative things. When it is difficult for the students to make three hints in English, the students can make the hints in Japanese.

The 5th and 6th teaching plans are similar, but the third lesson plans are a little different.

For example, the points of the evaluation

- Does he or she try to join the each activity ?
- Does he or she try to listen to the others carefully ?
- Does he or she try to let the others understand his or her English ?
- Does he or she find a difference or a similarity between English names and Japanese names of buildings and places ?

6th Year the first lesson of Unit 3

Procedure & Time	Activities	Materials
Warming -- up (10 min.)	Total Physical Response 2. Go straight. 2.Stop 3.Turn right. 4.Turn left. The students listens to the teachers, and copy them. The students listen to the teachers, and do the actions. The students repeat the words to remember. The students practice in pairs. Some volunteers try the role of the teachers.	
Introduction of New words & Practice of them (10 min.)	6 names of buildings or places chosen by homeroom teachers before classes. The teachers show the picture cards and pronounce them. The students listen to the teachers and repeat them. The students listen to the teachers and point the suitable picture in pairs. The students repeat after the teacher together. The teachers show the picture and the students say the suitable word. The students practice in pairs. Volunteers show the picture and the other students try to say the suitable word.	Picture cards A sheet on which there are 6 pictures of buildings or places.
Making Three Hint-Quiz (10 min)	The students in pairs make three hints with which we associate each word. When it's difficult to make three hints in English, Japanese is possible. For example) school ... friend, teacher, pool hospital ... doctor, nurse, sickness	A piece of paper on which the students write their ideas.

Game (10 min)	1 pair makes 1 team. 1 team tries a game with 1 team. 1) 2 teams try janken in English. 2) The loser team gives 3 hints to the winner team. 3) The winner team gives 3 hints to the loser team. A & B: Rock, Scissors, Paper, 1, 2, 3. (A is a winner.) A: Three hints, please. B: OK. (They give three hints.) A: (They answer.) B: That's right. The teacher should say the direction and rules clearly. For example, "When you finish interviewing with 5 pairs, please sit on your seats."	
review (5 min.)	1. 4 kinds of TPR 2. 6 kinds of new words.	Picture cards

6th Year the second lesson of Unit 3

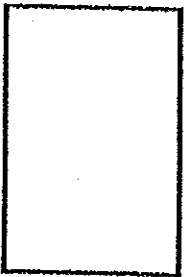
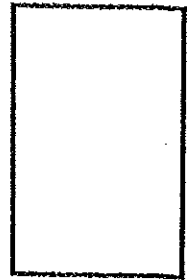
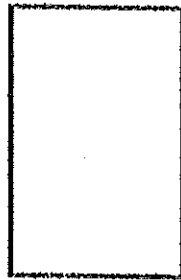
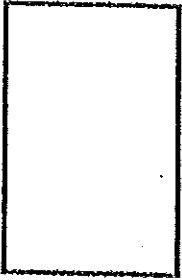
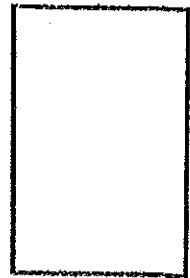
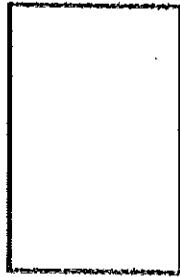
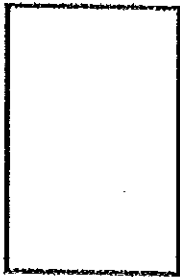
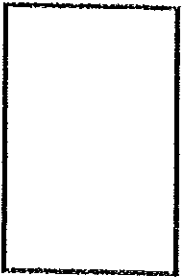
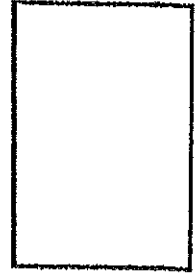
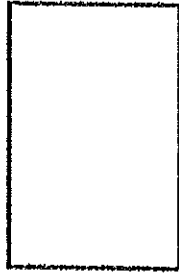
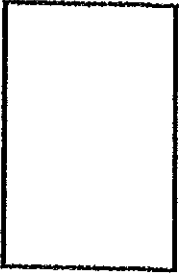
Procedure & Time	Activities	Materials
Warming -- up (10 min.)	Total Physical Response 1. Go straight. 2. Stop 3. Turn right. 4. Turn left. Review of 6 words of the last lesson.	Picture cards
Introduction of another new words & Practice of them (10 min.)	Another 6 names of buildings or places chosen by homeroom teachers before classes. The teachers show the picture cards and pronounce them. The students listen to the teachers and repeat them. The students listen to the teachers and point the suitable picture in pairs. The students repeat after the teacher together. The teachers show the picture and the students say the suitable word. The students practice in pairs. Volunteers show the picture and the other students try to say the suitable word.	Picture cards A sheet on which there are 6 pictures of buildings or places.
Making Three Hint-Quiz (10 min)	The students in pairs make three hints with which we associate each word. When it's difficult to make three hints in English, Japanese is possible. For example) school ... friend, teacher, pool hospital ... doctor, nurse, sickness	A piece of paper on which the students write their ideas.
Game (10 min)	1 pair makes 1 team. 1 team tries a game with 1 team. 1) 2 teams try janken in English. 2) The loser team gives 3 hints to the winner team. 3) The winner team gives 3 hints to the loser team.	

	A & B: Rock, Scissors, Paper, 1, 2, 3. (A is a winner.) A: Three hints, please. B: OK. (They give three hints.) A: (They answer.) B: That's right. The teacher should say the direction and rules clearly. For example, "When you finish interviewing with 5 pairs, please sit on your seats."	
review (5 min.)	1. 4 kinds of TPR 2. 6 kinds of new words.	Picture cards

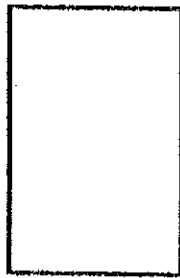
6th Year the third lesson of Unit 3

Procedure & Time	Activities	Materials
Warming-up (10 min.)	4 kinds of total physical response 12 kinds of words	Picture cards
Pair-crash-game (15 min.)	Break into groups of 8 and split into pairs within the groups. Two groups compete. Place 12 cards face down in a line on four connected desks. The first pair of students turns cards over from each end asking and answering questions to move top the next card. In a pair, "What's this ?" "Park." When the two groups meet, they play Rock, Scissors, Paper, 1, 2, 3. The winners move on, and the losers return to their line. The first group to reach the other team's side wins.	The cards used in Pair-Crash-Game will be made by the teachers. 4 to 5 sets of 12 kinds for a class. The students can enjoy the game on some different desks.
Game of Guide (15 min.)	1 set of small picture cards for 2 pairs. 1 pair has 6 small picture cards. The students put 6 small picture cards on the big map. The students try the game in pairs. A=guest B=guide A: Excuse me. Where is ----- ? B: OK. (B moves the top with A's direction.) (It's on your right / left.) A: (A finds the objective.) Thank you. B: You're welcome.	Small cards used in Pair Crash Game The big map made by the teachers. The top (An eraser can be substitute for the top.)
Depending on the achievement or atmosphere of the students, it is an interesting idea to make streets with		

	chairs in the classroom.	
Looking back (5 min)	The students write on the evaluation sheet.	the evaluation sheet.



START



ピクチャーカード(小)をつくる台紙

☆使用するピクチャーカード大12枚を縮小コピーして、貼ってつくってください。

実際の地図上のスペースにあわせて、つくってください。

☆厚紙を貼ったり、ラミネートしたり、して、使いやすくしてください。

1 高学年向け自己評価表（1）

英語振り返りシート				
年 組 名前				
* 友達・先生のすてきなアイデアや、おもしろかったお話を書きましょう。				
あまりできなかった → よくできた				
1) 英語を使った活動に積極的に取り組んだ。	1	2	3	4
2) 友達と今日の英語表現を使ってコミュニケーション活動を楽しむことができた。	1	2	3	4
3) 先生や友達の話を中心して注意深く聞くことができた。	1	2	3	4
4) 聞き取りにくいときは、自分からそばに近づいて聞いたり、もう一度言ってもらったりした。	1	2	3	4
5) 友達や先生の話、最後まで注意して聞くことができた。	1	2	3	4

2 高学年向け自己評価表（2）

英語振り返りシート				
年 組 名前				
* 友達・先生の話し方や聞き方で、まねしたいことを書きましょう。				
あまりできなかった → よくできた				
1) 声の大きさや言い方を工夫して自分の気持ちを伝える工夫をした。	1	2	3	4
2) 相手にていねいにはっきりと伝えることができた。	1	2	3	4
3) 英語（と日本語）について新しい発見があった。	1	2	3	4
4) ゲームなどルールを守り、友達と協力して行うことができた。	1	2	3	4
5) 友達や先生の新しい面を見つけることができた。	1	2	3	4

Classroom English(教室英語)

○ほめるとき

Good job.(よくできました。) Great.(すごい!) Super.(すごい!)

Cool.(すばらしい。) Wow!(わー!) That's right.(そのとおり。)

Good answer.(いい答えです。) Nice try.(いい試みです。)

Almost.(もう少しです。) Very good.(大変よろしい。)

Not bad.(悪くはない。なかなかです。)

Take it easy.(慌てない、慌てない。) Come on!(がんばって!)

○注意するとき

Stop it.(やめなさい。) Be quiet.(静かに。) Be careful.(気をつけて。)

○あいさつ

Hello.(こんにちは。) Good morning.(おはようございます。)

Good afternoon.(こんにちは。)

How are you?(元気?)・Fine, thank you, and you?(ありがとう、元気だよ、あなたは?)・I'm fine, too thank you.(私も元気ですよ、ありがとう。)

○授業をはじめるとき

Let's start.(さあ、始めましょう。) Are you ready?(準備はいいですか?)

○ゲームをするとき

Let's play a game.(ゲームをしましょうか。) Start!(はじめ。)

Stop!(やめ。) Next!(次。) Wait!(待って。)

It's your turn.(今度は、あなたの番です。) Hurry up.(急いで!)

Spread the cards out on the floor.(カードを床の上にひろげなさい。)

Time's up.(時間です。) Make pairs.(ペアーになりなさい。)

Make groups of four.(4人グループをつくりなさい。)

Ready, go!(よーい、どん!)

Watch me and copy me.(私をよく見て、まねをしてください。)

○移動・隊形の指示

Come up to the board.(黒板の所まで来てください。)

Go back to your seats.(席に戻ってください。)

Move back a little.(少し下がって。) Come closer.(もう少し近づいて。)

Stand in a line.(一列に並んでください。) Spread out.(広がって。)

Make a circle.(円になって。) Make 2 lines.(2列になって。)

Move your desks to the back.(机を後ろに下げて。)

6年 単元4 (2時間、「ハロウィン」)

ハロウィンは宗教色も薄いイベントのように思います。アメリカの子どもたちが楽しみにしている行事として、写真などを含め、AETから紹介してもらってはどうか。また、日本の亥の子まつりなど、似通った地域の行事と比較させるのもよいと思います。

諸事情が許せば、コスチュームや大道具・小道具、教室の飾り付けなども含めて楽しみやすいところだと思います。できる範囲の工夫で、楽しい雰囲気を演出してください。

授業案は、ハロウィンの英語活動がはじめての児童をイメージしてつくっています。昨年度までに、すでにハロウィンの英語活動をやっているという場合は、今までの英語活動で使った表現の復習内容のやりとりをする、3年・4年との合同開催で大人の役を5年・6年でとる、コスチュームコンテストをやる、など、ひろげて考えてください。

今回は、5年も6年も同じ授業案です。

評価する際の参考に・・・

関心・意欲・態度	活動に積極的に参加しているか
理解	相手の言葉をよく聞いて、わかろうとしているか
表現	相手に伝わるように、工夫して話しているか
言語・文化への気づき	ハロウィンと日本のまつりの共通点・相違点などについて、気づきがあったか。

本単元で使うおもな語彙・表現

(1) (仮装した子どもが近所の家の扉をノックする)

A: What are you? (大人: どなたですか?)

B: I'm Black Cat. Trick or Treat.

(子ども: くろねこだ。お菓子をくれないといたずらしちゃうぞ。)

A: How scary! (大人: まあ、こわい!)

B: Chocolate, please. (こども: チョコレートをください。)

A: Here you are. (大人: はい、どうぞ。)

B: Thank you. (子ども: ありがとう。)

A: Happy Halloween. (大人: 楽しいハロウィンをね!)

(2) ハロウィンに関する語彙12種類

・キャラクター

skelton (がいこつ), vampire (吸血鬼), mummy (ミイラ), devil (悪魔),
witch (魔女), wizard (魔法使い), black cat (黒ねこ),
jack-o'-lantern (カボチャちょうちん)

・お菓子

candy (あめ), chocolate (チョコレート), cookie (クッキー),
lollipop (ペロペロキャンディー)

6年 単元4 1時間目

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材
ウォーミングアップ (10分)	ハロウィンについての説明 写真など視覚的なものがあれば。	(写真など)
語彙の導入・練習 (10分)	キャラクター4種類、お菓子4種類 教師がピクチャーカードを見せて発音 教師の発音を聞いて、全体でリピートする 教師の発音から絵を指し、ペアで確認 教師の発音を全体でリピートする 教師見せたピクチャーカードで全体発音 ペアで絵を指さしあって、練習 ボランティアが前にでて、絵を見せる	ピクチャーカード大 A4サイズ用紙にピクチャーカードの絵を縮小印刷したものを貼ってつくってください。
ゲームその1 (10分)	一人ひとりがどれかのキャラクターの絵を首から提げて、円になってすわる 音楽をかけて、カボチャをまわす 音楽をストップし、その時にカボチャを持っている児童が教師の質問に答える T: What are you ? S: I'm Black Cat. Trick or Treat. T: How scary ! キャラクターを途中で交換してもよいです。	キャラクターの絵 (首から提げる用) ※ピクチャーカード 小にひもをつけて用いてもよい。 かぼちゃ 本物でも、おもちゃでも。
ゲームその2 (10分)	一人ひとりがどれかのキャラクターの絵を首から提げて、お菓子の絵の小さなカードを何枚かずつ持つ。 Aの役とBの役に分かれて、次のやりとりを練習したのち、5人にインタビュー A: Chocolate, please. B: Here you are. A: Thank you. B: Happy Halloween.	お菓子の絵を持つ (ゲームで使う用) ※ピクチャーカード 小を使ってもよい。
まとめ (5分)	・4種類のキャラクターの確認 ・4種類の食べ物の確認 ・2種類のダイアログの確認	ピクチャーカード大

6年 単元4 2時間目

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材、ねらい
ウォーミングアップ (10分)	クリスクロスゲーム ・ 4種類のキャラクターの確認 ・ 4種類のお菓子の確認 ・ 2種類のダイアログの確認	ピクチャーカード大 ピクチャーカード小
語彙の導入・練習 (5分)	新たにキャラクター4種類 教師がピクチャーカードを見せて発音 教師の発音を聞いて、全体でリピートする 教師の発音から絵を指し、ペアで確認 教師の発音を全体でリピートする 教師見せたピクチャーカードで全体発音 ペアで絵を指さしあって、練習 ボランティアが前にでて、絵を見せる	ピクチャーカード大 A4サイズ用紙にピクチャーカードの建物を縮小印刷したものを貼ってつくってください。
ゲーム1 (10分)	一人ひとりがどれかのキャラクターの絵を首から提げて、円になってすわる 音楽をかけて、カボチャをまわす 音楽をストップし、その時にカボチャを持っている児童が教師の質問に答える T: What are you ? S: I'm Black Cat. Trick or Treat. T: How scary ! 少し慣れたら、教師の役を全員でする。 さらに少しなれたら、その役を児童がする。	ペアで考えたスリーヒントを書きとめる用紙
ゲーム2 (15分)	班ごとに、実際のハロウインで、子どもが各家庭を訪ねる場面を練習する。最後に教室の前で班ごとに発表。子どもは全員答える。 一人：大人役 残り：子ども役＝キャラクターを選ぶ 扉をノック 大人： What are you ? 子ども1： I'm (). Trick or Treat. 大人： How scary ! 子ども1： (), please. 大人： Here you are. 子ども1： Thank you. 大人： Happy Halloween.	ドラえものの「どこでもドア」のようなものがあれば使いたい。 キャラクターを示すものも発表用の1セットでも準備できれば使いたい。
まとめ (5分)	振り返りシートへの記入	評価の観点にそってつくってください。

6年 単元5（3時間「好きな食べ物」）

- 目標
1. 身の回りのことに興味を持つ
 2. 自分の好みやクラスメイトの好みを表現しあう
 3. 食べ物の由来を通して、外国と日本の関わりに関心を持つ
 4. 伝え合うための基本的なスキル（声の大きさ、速さ、など）に気づく

評価の観点

関心・意欲・態度	自分や自分の身の回りのことに興味を持って活動しているか
理解	クラスメイトの好みを理解しようとしているか
表現	自分の好みを表現しようとしているか
言語・文化への気づき	食べ物の由来や日本名と外国語名の違いを知ることを通して、言語への関心を持てているか

6年単元5（1時間目）＝聞かせることが中心の活動

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材
事前	担任＝児童のアンケートをとり、どの児童の好みも含むように20種類の動物名を選んでおく。中学校の教科書にでる単語であるかどうかは頓着せずクラスの児童の興味で選ぶ。 担任＝外国に由来がある食べ物や日本語名と英語名が似ているものなど、を調べておく。	アンケート用紙（適当につくってください。）
あいさつ	T: Hello. S: Hi.	
ウォーミングアップ （10分）	☆担任とAETと交互で、ピクチャーカードを示して、食べ物の名前を発音する。 ☆単語の中で、外国に由来があるものや日本語名と外国語名が似ているものをとりあげて、簡単に説明する。	ピクチャーカード（大）
カルタ（15分）	☆ 担任がグループの指示をだす（4人ぐらいで1グループがいいかな？） ☆ 担任とAETで前でデモンストレーションをし、理解をさせる。担任の指示で、1回、練習でやらせてみて、理解を確認する。 ☆ T: Hands on your head. ☆ ☆ 取り札が多いだけで勝ちだけでなく、2回目や3回目から、ラッキーカードを教師が決めておいて、カルタが終わった時点で発表をし、ラッキーカードを持っていたら1番！などとしてもよい。AETが黒板のピクチャーカードを示して動物名を発音し、児童が続いて発音する。 ☆ AETが黒板のピクチャーカードを示して児童全体へ尋ねる T: What's this ? S: A cat. T: Yes. A cat. ☆児童はa/anを抜いていうかもしれないが、特に説明はしなくてよい。教師が言うときに正確に言うにとどめる。	ピクチャーカード（小）
表現練習 （5分）	☆ ジャズチャンツにのせて、次の表現を練習する。CDなどを使ってもいいが、何もしないでリズムをとったほうがやりやすいかも。	ピクチャーカード（大）

	A: What would you like like ? B: I like spaghetti. I like spaghetti. クラス担任がA役, A E TがB役などで分担してやると対話であることがわかりやすい。	
集中力ゲーム (15分)	☆ A E Tが連続して発音したカードをグループで協力して、聞き取り、とるゲーム ☆ クラス担任がグループをつくる。 ☆ 担任とA E Tが前でデモンストレーションをして、理解させる。 ☆ A E Tが連続して発音する。 2つ、3つと増やすと、難しくなる カードを表向きで広げておくとやさしく、カードを裏向きで中央に積無と、難易度があがる。 ☆答え合わせはピクチャーカード（大）を用いてていねいにする。 ☆○番目とか手分けして覚えたなど協力できたグループを評価する。	ピクチャーカード（小） ピクチャーカード（大）
あいさつ	T: Good-bye. S: See you.	

6年単元5（2時間目）＝話すことが中心の活動

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材
あいさつ	T: Hello. S: Hi.	
復習 (5分)	☆担任とAETが交代でピクチャーカードを示し、前時で使った食べ物名を復習する。	ピクチャーカード (大)
復習 (5分)	☆ ジャズチャンツにのせて、次の表現を復習する。CDなどを使ってもいいが、何もしないでリズムをとったほうがやりやすいかも。 A: What would you like ? B: I like spaghetti. I like spaghetti. クラス担任がA役、AETがB役などで分担してやると対話であることがわかりやすい。	ピクチャーカード大
集中力ゲーム (10分)	☆ AETが連続して発音したカードをグループで協力して、聞き取り、とるゲーム ☆ クラス担任がグループをつくる。 ☆ 担任とAETが前でデモンストレーションをして、理解させる。 ☆ AETが連続して発音する。 2つ、3つと増やすと、難しくなる カードを表向きで広げておくとやさしく、カードを裏向きで中央に積無と、難易度があがる。 ☆答え合わせはピクチャーカード (大) を用いていねいにする。 ☆○番目とか手分けして覚えたなど協力できたグループを評価する。	ピクチャーカード (小) ピクチャーカード (大)
カード集めゲーム (15分)	☆ 一人5枚のもち札でスタートし、インタビューを繰り返して、カードを集めるゲーム A: What would you like ? B: I like spaghetti. I like spaghetti. ☆5枚異なる札を集めたらOK、とか、同じ動物の札を集めたらOK、とか、ルールを決める。あらかじめラッキーカードをきめておいて、カードが集め終わったときに発表してもよい。	ピクチャーカード (小)

	担任とAETでデモンストレーションをして、 ゲームを理解させる。	
次の時間の準備 (10分)	☆ 担任が次の時間の説明をする。 ☆ クラスでパーティをしたら、自分のグループはどのような食べ物を準備したいか理由をつけてメニュー考える、ということの説明 ☆ グループでの相談	
あいさつ	T: Good-bye. S: See you.	

6年単元5（3時間目）＝表現することが中心の活動

過程・時間	教師の指導・児童の活動	使用教材
あいさつ	T: Hello. S: Hi.	
復習 (5分)	☆担任とAETが交代でピクチャーカードを示し、前時で使った食べ物名を復習する。	ピクチャーカード(大)
復習 (5分)	☆ ジャズチャンツにのせて、次の表現を復習する。CDなどを使ってもいいが、何もなしでリズムをとったほうがやりやすいかも。 A: What would you like ? B: I like spaghetti. I like spaghetti. クラス担任がA役、AETがB役などで分担してやると対話であることがわかりやすい。	ピクチャーカード大
メニューづくり (10分)	☆ グループで相談して、理由も含めてまとめる。 ☆ お店屋さん役とお客さん役に分かれて、パーティーの準備をする A: Hello. B: Spaghetti, please. A: Here you are. B: Thank you.	メニュー用紙 (適当につくってください) グループに1枚ずつ、料理を貼り付けて、理由もかけるように。
まとめ (5分)	☆3時間を振り返る。	振り返りシート(適当につくってください。)
あいさつ	T: Good-bye. S: See you.	

総合的な活動（英語活動）指導案

H R T 御旅屋 淳子

A E T Joshua Jeun

1. 日 時 2007（平成19）年12月3日（月）第5校時（13：45～14：30）

2. 学年・組 第6学年1組（男子17名 女子16名 計33名）

3. 場 所 集会室（北校舎3階）

4. 単元名 「クロウズショップへ行こう」（全6時間 本時6／6）

5. 単元目標

・店員役や客役になって、自分のほしいクロウズとその色を言ったり聞いて理解

したりすることができる。（発語・聞き取り）

・店の場面設定を通して、友だちとコミュニケーションを楽しむことができる。

（コミュニケーション力）

6. 児童観

本学級の児童は、明るく元気である。学年当初より、木曜日の休み時間には、遊び係が中心となって計画を立て、全員遊びを楽しんでいる。子どもたちは、この全員遊びを楽しみにして、委員会活動や修学旅行実行委員会などの活動が入っているときには、係を中心に話し合っており、できるだけ全員が参加できる時間帯に決めている。また、本学級には学習室在籍の児童がいる。1学期のはじめは、どのように関わった方がいいのか戸惑っている場面が見られたが、徐々に、彼に適切な言葉がけをしたり、手助けをしたりして接することができるようになってきた。休み時間に一人で行っていることの多かった児童も、今では、友だちとトランプや折鶴を折るなどして、休み時間をもたせられるようになってきた。相手のことを考えて優しく接することのできる児童が多い。しかし、一方で、自分が話したいことは話す、人の話を聞くことが苦手な児童も多い。また、コミュニケーション力の不足から、言葉がきつかったり、自己主張が強かったり、トラブルが起きることも少なくない。

そこで、子どもたち同士でのコミュニケーション力や聞く力を大切にするために、授業においては、発表者はみんなの方を向いて話し、聞く人は発表者の方を向き、話を聞くことに集中させている。国語では、物語教材や時の学習において、登場人物の気持ちや作者の意図などを考え、発表する中で、疑問に思うことや自分とは違う考え方などを交流する場を大切にしている。そうした活動を通して、子どもたちが、友だち

の考えを最後まで聞こうとする姿勢が徐々にもてようになってきている。また、帰りの会での「うれしかったことやいいところさがし」では、友だちにしてもらってうれしかったこと、友だちが頑張っていたことの発表をしている。1学期のはじめは、なかなか発表がなかったが、今ではたくさんの児童が発表をしている。学級の雰囲気 が柔らかくなると感じていて、今後も継続して取り組んでいきたい。

今年度より、英語活動が始まり、子どもたちはA E Tとの出会いを大変喜んでいる。わからないながらも、一生懸命ネイティブな英語を聞こうとする態度が見られ、英語活動を楽しんでいる。また、「ゴリラ」「カンガルー」「オレマジ」「Tシャツ」「セーター」など、身近な英語と日本語の発音の違いに驚きながらも、正確な英語で発音しよう、と、頑張っている。また、会話では、自分でワークシートの余白にカタカナで発音を書いていたり子どももいて、覚えようと努力していることがわかる。6年生では、「できた」「わかった」という達成感が「楽しかった」「またやりたい」につながると考え、会話文等では、日本語ではこういう意味である、という意のことを一つひとつおさえながら進めている。子どもたちが、日本語の意を理解することで、場面や状況を想像しやすいのではと感じている。

第1回目（4／19）のふり回りカードより（Y）（中略あり）

・前、住んでいたところで英語を習っていて、今日から学校でも英語が始まって、英語ってこんなに楽しかったんだ！と思いました。今日は、ゲームなどをして、本当に楽しかったです。これからも楽しみたいになりました。

第4回目（6／14）

・今日は、気分、具合などを英語で言うのが難しく、来週からがんばって言えるようになるようにがんばりたいと思います！

第5回目（6／21）

・インタビュゲームでは、男子とも楽しめてよかったです。

・気分、具合の英語もだんだん覚えられてきたので、来週からがんばりたいです。

第8回目（10／4）

・色の英語を覚えました。日本語的な発音では言えていたものの、本当の発音ではなかなか難しかったです。

第12回目（11／1）

・「それ、ください。」や「はい、どうぞ。」「ありがとう。」の英語を覚えられて、楽しかったです。

第14回目（11／15）

・「グリーディング」で、ちゃんと人の目を見て話すということをプラスしました。

第7回目 (9/27) のふり回りカードより (A) (中略あり)
・今日は、二学期最初の英語だった。忘れた英語を思い出したり、新しい英語を覚えたり、特に「ウェザーゲーム」がおもしろかった。勉強しながら遊ぶ(ゲーム)のがとっても楽しかった。
第13回目 (11/8)
・前回と比べると、まだ発音は難しいけど、覚えられた。
第14回目 (11/15)
・何回もやっていたら、できるんだなあと考えた。

第1回目 (4/19) のふり回りカードより (T) (中略あり)
・英語は発音がむずかしかったです。ゴリラを英語にしても発音が変わるだけでびっくりしました。
第8回目 (10/4)
・色の英語は知っていたけれど、発音が全然がっていました。覚えるだけでなく、発音もがんばりたいです。
第14回目 (11/15)
・レッドをグレーと聞き間違えてしまったので、それも意識しながら取り組みたいです。

毎回の英語活動の後に書いている振り返りカードでは、ほぼ全員の子どもが「楽しかった」「またやりたい」と書いている。また、自分の課題をしっかりと見つけたり、「前回できなかったことが、できるようになった」ということも書いたりする子どももいて、目的意識を持って活動していることがわかる。改めて「達成感」や「満足感」を味わわせることの大切さを感じている。

子どもたちは授業以外のときでも、AETと給食や授業後と一緒に過ごすと、「先生好きな食べ物は何？嫌いな食べ物は何？」や「どこで生まれたの？」「漢字読める？」と自分からたずねて、異文化に興味を持ち、自国の文化も伝えようと積極的に関わろうとする場面が見られる。

英語活動を通して、外国の方と出会い、生活や文化に慣れ親しむ機会や、自国の文化などを発信する機会を持たせたいと思う。

7. 単元概観
筑前市での小学校英語活動の目標
英語活動を通して、コミュニケーションを図ろうとする態度の基礎・基本の育成を図るとともに、外国と自国の文化への興味を育て、英語を使うことの楽しさを体験させる。

めざす子ども像
・相手の話を理解しようとし、聞くことのできる子ども
・自分の言いたいことを伝えようとし、話すことができる子ども
・相手の状況を見て、配慮や工夫の出来る子ども
・外国の文化にも自国の文化にも興味・関心の持てる子ども
・英語について親しみの持てる子ども
・中学校からの英語学習に夢を持って取り組める子ども

そこで、国際理解教育の一環として、外国の人や文化にかかわろうとするときのコミュニケーション手段として英語活動に取り組んでいる。英語活動を行うにあたり、大切にしていることは、言語習得を主な目的とするのではなく、「楽しかった」「またやりたい」といった興味・関心や意欲の育成をねらいとして、「聞く」「話す」という音声を中心にしながらも、相手に伝えたい、相手に知ってもらいたいという心のつながりを大切に進めている。楽しみながら、英語に慣れ親しむことができるように工夫していきたいと考えている。

外国語の学習を通して、小学校段階から外国の人たちと出会ったり、文化に触れたりすることは、貴重な体験である。子どもたちは、お互いの違いを認めた上で、外国の人も一人の人間として、自分たちと共通するものをたくさんもっているのだからことに気づくであろう。

8. 指導観
英語を学ぶ楽しさを体験するために、「ゲーム」「会話」という活動を取り入れようと考えた。それらを取り入れるために、1時間の活動の中で「発語・聞き取り」「コミュニケーション」を大切にしたい授業案を立ててきた。

英語活動において、HRTやAETと子どもたち、といったやりとりだけでなく、子どもたち同士のコミュニケーションを大切にしたいと考え、英語の時間はもちろんのこと、毎日の朝の会で、その日の日直が「What day is today?」「How's the

weather today?」と、たずね、子どもたちが「Today is ～」「It's ～」と答えている。はじめは、不安そうなやり取りが見られたが、毎日取り組むうちに慣れてきた。また、英語活動のはじまりには、5人の友だちとのあいさつも入れ、子どもたち同士のコミュニケーション活動を大事に進めている。

ゲームでは、全員が最後まで参加でき、かつ満足感をもてるよう、子どもたち同士のやりとりが中心になるものを設定してきた。高学年では、「わかった」「できた」という知的欲求を満たすことも大切だと考え、プラクティスも様子を見ながら、丁寧に取り組んでいる。それとともに、ゲームの勝敗のみが先走らないように気をつけている。

英語活動では、子どもとHRT、子どもとAET、子どもと子どものコミュニケーション活動を大切にして、人とかかわりを楽しませたいと考えた。そして、「できた」ときの喜びや達成感を味わわせ、少しずつ自信を持たせていきたいと思っている。

活動の計画を立てる際には、まず学級担任が活動の流れを考えて、それを事前のミーティングで、AETと相談をした。そして、AETからのアイデアがあれば、それを加味し、お互いに活動内容を確認し合い、活動の役割を分担した。私自身も、子どもと一緒に英語を学ぶ楽しさを感じていたい。

9. 指導計画 (全6時間 本時6/6)

- | | | |
|-----|----------------------|-------------|
| 第1次 | ・クロウズの言い方を知ろう | (2時間) |
| 第2次 | ・いろいろな色のクロウズの言い方を知ろう | (1時間) |
| 第3次 | ・クロウズショップへ行こう | (3時間 本時3/3) |

○年間指導計画 (全18時間) ※資料参照

- | | | |
|------|---------------|-------|
| ①1学期 | 動物園へ行こう | (3時間) |
| | 気分や具合はいかが？ | (2時間) |
| | 今日は何曜日？ | (2時間) |
| ②2学期 | 今の天気は？ | (1時間) |
| | どんな色が好き？ | (2時間) |
| | 身体の部分の言い方を知ろう | (2時間) |
| | クロウズショップへ行こう | (6時間) |

10. 本時の学習

①目標

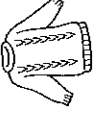
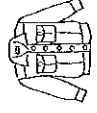
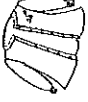
- ・自分のほしいクロウズと色を言うことができる。 (発語・聞き取り)
- ・店員になってたずねることができる。 (発語・聞き取り)
- ・お店の場面を楽しむことができる。 (コミュニケーション)

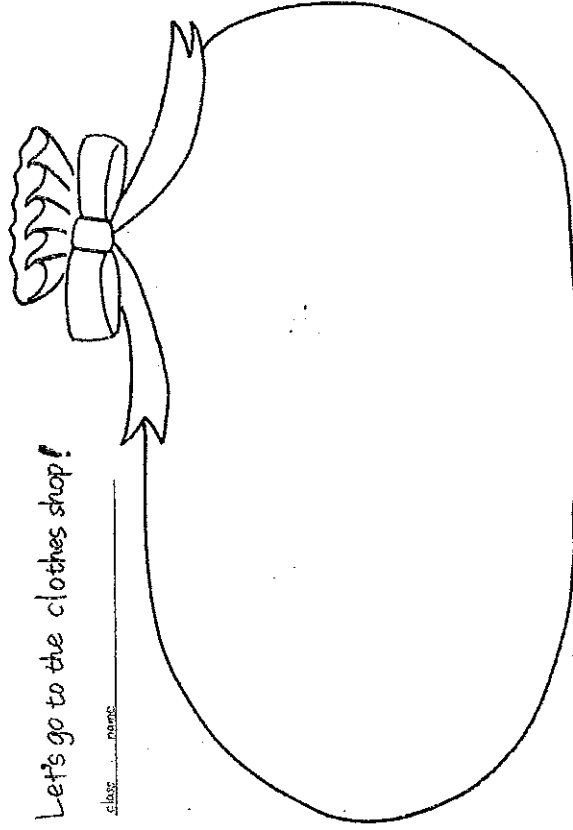
②展開

学 習 活 動	支 援
○あいさつをする。 T: Hello, everyone. C: Hello, Joshua. T: How are you? C: I'm fine thank you, and you? T: I'm fine. ○今日の曜日と天気を言う。 日直: What day is today? C: Today is Monday. 日直: How's the weather today? C: It's ～. ○5人の友だちとあいさつをする。 A: Hello. B: Hello. A: How are you? B: I'm fine thank you, and you? A: I'm fine thank you.	・相手の顔を見て挨拶ができるようにする。 ・ていねいにあいさつをさせる。
クロウズショップへ行こう	
○復習をする。 ・本時に必要な言語材料を振り返る。 ○お店の場面をつくる。 ・本時に必要な会話を練習する。 C: Hello. S: Hello. May I help you? C: A blue jeans, please. S: Here you are. C: Thank you. S: You are welcome. ・児童は、4つの店員役と客役に分かれる。 ・客役はカウンターに並び、店員にほしいものを注文する。	・クロウズカードを見せながら、AETと一緒にリズムよく発音させる。 ・はっきりした声で会話文の言い方を確認させる。 ・児童がゲームを楽しむことができるように、支援する。

・クロウズカードをもった児童は席に戻り、自分のワークシートに貼る。 ・貼り終わったら、次のクロウズをもらいに店へ行ってゲームを繰り返す。 ・前半と後半が入れ替わる。 ○発表会をする。 ・買ったクロウズを発表する。 - C: I have ~, and ~. ○終わりのあいさつをする - T: Good-bye. C: See you later.	・大きな声でみんなに分かるように発表した児童を誉める。 ・元気よく挨拶をさせる。
---	---

11. 高評価欄



1学期 英語活動

月日	内容	活動	ねらい	言語材料	教材
4月10日 (木)	あいさつ animal (11種)	・あいさつ(入り口で1人ずつ) ・ジョシュの紹介 ・あいさつ① ・グリーティングゲーム (玉を回していき、当たった2人が) ・動物の名前(ブ) ◎アニマルカルタ ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・初対面の挨拶をする。 ・英語で動物の名前を発語する。	①Hello! ②Hello,everyone. Hello. ③Hello. My name is～. Nice to meet you. ④lion,moncky,panda,dog,cat,pig,bear, gorilla,tiger,kangaroo,elephant (Put your hands on your head.) ⑤Good bye. See you.	CDデッキ CD ピクチャーカード(大) カルタ(8セット) 玉入れの玉(10個)
4月26日 (木)	あいさつ animal (15種)	・あいさつ① ・あいさつ②(ブ) ◎5people ・動物の名前(ブ) ・アニマルカルタ ・アニマルポンゴ ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語で動物の名前を発語する。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ①A:Hello!How are you? B: I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ②lion,moncky,panda,dog,cat,pig,bear, gorilla,tiger,kangaroo,elephant, zebra,giraffe,crocodile,rabbit ③A:What's this? B:～,yes/no.	CDデッキ CD ピクチャーカード(大) ※ワークシート ※筆箱 ポンゴシート
5月10日 (木)	あいさつ animal (15種)	・あいさつ ・あいさつ ・動物の名前(ブ) ・インタビューゲーム(ブあり)(コミュニケーション) ◎カードチェンジゲーム ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で好きな動物をたずね答える。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. A:How are you? B: I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you. ②A:What' animal do you like? B:I like～. ③A:Rock,siccers,paper,1,2,3! ～,please. B:Yes./I'm sorry.	CDデッキ CD ピクチャーカード(大) ※ワークシート ※筆箱 カード

※名札(ファーストネームをローマ字で)をつける。

6月14日 (木)	あいさつ 気分・具合 (15種)	・あいさつ① ・あいさつ②(ブ) ◎5people(コミュニケーション) ・気分・具合(ブ) ・ハローゲーム(発語) ・伝言ゲーム(聞き取り・発語) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語でカードに書かれている気分や具合を言う。(交代) ・気分や具合を伝言し、最後尾の子が、AETに伝える。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B: I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③fine,happy,sad,sleepy,hungry,angry, exhausted,headache,stomachache, sick,thirsty,surprised,glad,worried, sore throat ④A:How are you? B: I'm ～,and you? A:I'm～. ⑤Good bye. See you.	CDデッキ CD ピクチャーカード(大) カード(小) カード(大)
6月21日 (木)	あいさつ 気分・具合 (15種)	・あいさつ① ・あいさつ②(ブ) ◎5people(コミュニケーション) ・気分・具合(ブ) ◎インタビューゲーム(コミュニケーション) ・ぼうずめくりゲーム(発語) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語で今の気分や具合をたずね、答える。 ・英語でじゃんけんをする。 ・英語で気分や具合をたずね、答える。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B: I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③fine,happy,sad,sleepy,hungry,angry, exhausted,headache,stomachache, sick,thirsty,surprised,glad,worried, sore throat ④A:How are you? B: I'm ～,and you? A:I'm～. ⑤ぼうず…headache,stomachache sick,sore throat 姫…fine,happy,glad	CDデッキ CD ピクチャーカード(大) ぼうずめくりカード ※筆箱 ※ワークシート

10月11日 (木)	あいさつ color (16種)	・あいさつ① ・あいさつ② ◎5people(コミュニケーション) ・今日の曜日と天気は?③④ ☆日直がたずねてみては? ・カラー(ブ)⑤ ◎インタビューゲーム(コミュニケーション) ・カラーカルタ(聞き取り) ・絵本『Brown bear』 ・あいさつ⑥	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語で曜日と天気を答える。 ・好きな色をたずね、答える。 ・英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④How's the weather today? It's ~. ⑤A:What's color do you like? B:I like ~. ⑥Good bye. See you.	- CDデッキ - CD - ピクチャーカード(大) - カード(小) ※筆箱 ※ワークシート
10月18日 (木)	あいさつ 身体 (10種)	・あいさつ① ・あいさつ② ◎5people(コミュニケーション) ・今日の曜日と天気は?③④[日直] ・身体(ブ)⑤ ・歌「Head shoulders」 ・Simon Says(聞き取り)⑥ ・あいさつ⑥	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語で曜日と天気を答える。 ・英語で身体の部分を発語し、指示された部分をタッチする。 ・英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④How's the weather today? It's ~. ⑤head,nose,ears,mouth,shoulders, knees,tows,eyes,legs,hands ⑥Simonn says," Touch your hesd." *touch ⑥Good bye. See you.	- CDデッキ - CD - ピクチャーカード(大)

10月25日 (木)	あいさつ 身体 (10種)	・あいさつ① ・あいさつ② ◎5people(コミュニケーション) ・今日の曜日と天気は?③④[日直] ・身体(ブ) ・Simon Says(聞き取り・発語) ・モンスター・ペインティングゲーム(聞き取り) ・あいさつ⑤	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語で曜日と天気を答える。 ・英語で簡単な指示を出す。 ・英語で指示された部分を指示された色でぬる。 ・英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④How's the weather today? It's ~. ⑤Good bye. See you.	- CDデッキ - CD - ピクチャーカード(大)
11月1日 (木)	あいさつ clothes (11種)	・あいさつ① ・あいさつ② ◎5people(コミュニケーション) ・今日の曜日と天気は?③④[日直] ・衣服(ブ)⑤ ・ブリーズゲーム⑥(発語・聞き取り) ◎クロウズ集めゲーム⑦(コミュニケーション) ☆5枚集める ・あいさつ⑧	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語で曜日と天気を答える。 ・英語でじゃんけんをする。 ・自分のほしい衣服を英語で伝える。 ・英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④How's the weather today? It's ~. ⑤T-shirt,sweater,vest,jacket,shorts, socks,jeans,cardigan,shirt,dress,parka ⑥A:~please. B:Here you are ⑦Rock,scissors,paper,1,2,3! A:~please.(勝ちから) - B:Here you are/I'm sorry. ⑧Good bye. See you.	- CDデッキ - CD - ピクチャーカード(大) - カード(小)

6月28日 (木)	あいさつ 曜日 (7種)	・あいさつ① ・あいさつ②(ブ) ◎5people(コミュニケーション) ・曜日(ブ) ・歌「Sunday,Monday,Tuesday」 ・カレンダーすごろく「発語・聞き取り」 ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語の歌に慣れる。 ・英語で曜日をたずね、答える。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③Sunday,Monday,Tuesday, Wednesday,Thursday,Friday,Saturday ④A:What day is today? B:Today is ~.	CDデッキ CD ピクチャーカード(大) すごろく用紙 ダイス ※筆箱
--------------	--------------------	---	--	---	--

3

2学期 英語活動(案)

月日	内容	活動	ねらい	言語材料	教材
9月27日 (木)	あいさつ 曜日 weather (5種)	・あいさつ① ・あいさつ②(ブ) ◎5people(コミュニケーション) ・今日は何曜日?③ ・天気(ブ) ・今日の天気は?⑤ ・リレーゲーム⑤(発語・聞き取り) ・ペアクラッシュゲーム(発語・聞き取り) ・あいさつ⑥	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語で曜日を答える。 ・英語で天気をたずね、答える。 ・英語で天気をたずね、答える。 ・英語で天気をたずね、答える。 ・英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④sunny,rainy,cloudy,snowy,windy ⑤How's the weather today? It's ~. ⑥Good bye. See you.	CDデッキ CD ピクチャーカード(大) カード(小) カード(大)
10月4日 (木)	あいさつ color (15種)	・あいさつ① ・あいさつ② ◎5people(コミュニケーション) ・今日の曜日と天気は?③④ (聞き取り・発語) ・カラー(ブ)⑤ ・ペインティングゲーム(聞き取り) ・カラーバスケット(時間があれば) ・あいさつ⑥	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語で曜日と天気を答える。 ・英語で指示された色をぬる。 ・英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④How's the weather today? It's ~. ⑤red,pink,orange,yellow,green,blue, purple,brown,black,white,yellow green, light blue,gold,silver, grey ・This is ~. ⑥Good bye. See you.	CDデッキ CD ピクチャーカード(大) カード(小) ※色鉛筆 ※ワークシート

4

11月8日 (木)	あいさつ clothes (11種)	- あいさ ① - あいさつ② ◎5people (コミュニケーション) - 今日の曜日と天気は？③④〔日直〕 - 衣服(ブ)⑤ - ブリーズゲーム(発語・聞き取り) - クロウズバスケット(聞き取り・発語) - あいさつ⑥	- 英語で挨拶をする。 - 英語で挨拶をする。 - 友だちと挨拶をする。 - 英語で曜日と天気を答える。 - 英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④How's the weather today? It's ~. ⑤T-shirt,sweater,vest,jacket,shorts, socks,jeans,cardigan,shirt,dress,ハーカー ⑥Good bye. See you.	- CDデッキ - CD - ピクチャーカード(大) - カード(小)
11月15日 (木)	あいさつ clothes (11種)	- あいさつ① - あいさつ② ◎5people (コミュニケーション) - 今日の曜日と天気は？③④〔日直〕 - 衣服(ブ)⑤ - 色つき衣服(ブ) - 色つきクロウズカルタ - ブリーズゲームⅡ(発語・聞き取り)⑥ (ブあり) - あいさつ⑦	- 英語で挨拶をする。 - 英語で挨拶をする。 - 友だちと挨拶をする。 - 英語で曜日と天気を答える。 - 英語で買い物をするときの 言い方を知り、会話をする。 - 英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④How's the weather today? It's ~. ⑤T-shirt,sweater,vest,jacket,shorts, socks,jeans,cardigan,shirt,dress,ハーカー ⑥A:May I help you? B: ~ ,please. A:Here you are. B:Thank you. A:You are welcome. ⑦Good bye. See you.	- CDデッキ - CD - ピクチャーカード(大) - カード(小) - カルタ

11月22日 (木)	あいさつ Clothes shop へ行こう	- あいさつ① - あいさつ② ◎5people (コミュニケーション) - 今日の曜日と天気は？③④〔日直〕 - 衣服(ブ)(+色つき) ◎クロウズショップゲームⅠ(コミュニケーション) (Gr→齊 ビンゴ形式) ⑤⑥ - あいさつ⑦	- 英語で挨拶をする。 - 英語で挨拶をする。 - 友だちと挨拶をする。 - 英語で曜日と天気を答える。 - 英語でじゃんけんをする。 - 英語で買い物の会話を する。 - 英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④How's the weather today? It's ~. ⑤rock,sisers,paper,1,2,3! ⑥A:May I help you? B: ~ ,please. A:Here you are. B:Thank you. A:You are welcome. ⑦Good bye. See you.	- CDデッキ - CD - ピクチャーカード(大) ※筆箱 ※ワークシート
11月29日 (木)	あいさつ Clothes shop へ行こう	- あいさつ① - あいさつ② ◎5people (コミュニケーション) - 今日の曜日と天気は？③④〔日直〕 - 衣服(ブ)(+色つき) - カード取りゲーム⑤ ◎クロウズショップゲームⅡ - あいさつ⑦	- 英語で挨拶をする。 - 英語で挨拶をする。 - 友だちと挨拶をする。 - 英語で曜日と天気を答える。 - 英語で買い物をするときの 言い方を知り、会話をする。 - 英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④How's the weather today? It's ~. ⑤A:May I help you? B: ~ ,please. A:Here you are. B:Thank you. A:You are welcome. ⑥Good bye. See you.	- CDデッキ - CD - ピクチャーカード(大) ※筆箱 ※ワークシート - カルタカード

12月3日 (月) (授業研)	あいさつ Clothes shop へ行こう	・あいさつ① ・あいさつ② ◎5people(コミュニケーション) ・今日の曜日と天気は?③④[日直] ・衣服(プ)(+色つき) ◎クロウズショップゲームⅢ(コミュニケーション)⑤ ・My Clothesの紹介(発語・聞き取り)⑥ ・あいさつ⑦	・英語で挨拶をする。 ・英語で挨拶をする。 ・友だちと挨拶をする。 ・英語で曜日と天気を答える。 ・英語でじゃんけんをする。 ・英語で買い物の会話をする。 ・英語で挨拶をする。	①A:Hello,everyone. B:Hello,Joshua. ②A:Hello!How are you? B:I'm fine thank you,and you? A:I'm fine thank you.Bye! B:Bye! ③A:What day is today? B:Today is ~. ④How's the weather today? It's ~. ⑤A:Hello. B:Hello. A:May I help you? B: ~ ,please. A:Here you are. B:Thank you. A:You are welcome. ⑥I have ~,~and~. ⑦Good bye. See you.	- CDデッキ - CD - ビクチャーカード(大) ※筆箱 ※ワークシート ※セロテープ
-----------------------	------------------------------	---	--	---	--

総合的な学習（英語活動）指導案

HRT 橋爪 貴之

AET Eric Yue Sum Choi

1. 日 時 平成20年（2008年）2月25日（月）第5校時（14:00～14:45）

2. 学年・組 第5学年い組（男子28名 女子13名 計41名）

3. 場 所 5年い組教室（南校舎4階）

4. 単元名 「ファミリー劇場」（全8時間 本時 7/8）

5. 単元目標

英語に 親しむ	楽しむ	・進んでコミュニケーションを図ろうとする
	聞く	・相手の伝えようとする内容を理解して聞き取れる
	話す	・自分の身につけた語で自分の伝えたいことを話す

6. 指導にあたって

（1）児童について

本学級の児童は、3、4年生の2年間、ゲストティーチャーの土田先生による年間13時間の英語活動に取り組んでおり、英語での歌やゲームに慣れ親しんできている。3、4年生の英語活動の最後の時間には「お買い物ゲーム」をおこなったり、4年生の「2分の1成人式」では、全員で「We are the world」のサビの部分で英語で歌ったりし、みんなで英語を楽しみながら学習することができた。

5年生になって、2クラスの児童が合わさり単学級になった。これまでの仲間がひとつの教室に入り、全員で同じ目標に向かって取り組もうとする姿勢はさらに強まった。特に、ディベート学習や調べ学習でのグループ学習はお互いに意見を出し合いながら進めていくことができていく。

今年度よりAETのエリック先生と担任で英語活動の時間を担当している。最初の時間に、エリック先生が自国の紹介を英語で話し始めたとき、学校で出会う初めての外国人ということで、児童は目を輝かせて聞きいていた。その後も、握手をしにいたり、知っている英語を日本語と混ぜながら話をしに行ったりして、たくさんの児童が関係を築こうとしていた。エリック先生と出会い、英語で話す機会が増えたことで、児童のなかには英語で会話できる喜びが生まれ、話そうとする意欲が出てきた子もいる。

他方、クラスには、英語活動で何を言っているのかを推測することができない、聞き取ったことを真似て言うことが苦手な児童もいる。興味関心はあっても、英語の理解には少なからず差がある。

これらの児童の実態をふまえ、誰もが楽しく英語活動に取り組めるように工夫するとともに、外国の文化に慣れ親しみ、英語でコミュニケーションできるようにしたいと考え、本単元を設定した。

(2) 単元について

箕面市での小学校英語活動の目標

英語活動を通して、コミュニケーションを図ろうとする態度の基礎・基本の育成を図るとともに、外国と自国の文化への興味を育て、英語を使うことの楽しさを体験させる。

めざす子ども像

- ・相手の話を理解しようとし、聞くことのできる子ども
- ・自分の言いたいことを伝えようとし、話すことができる子ども
- ・相手の状況を見て、配慮や工夫の出来る子ども
- ・外国の文化にも自国の文化にも興味・関心の持てる子ども
- ・英語について親しみの持てる子ども
- ・中学校からの英語学習に夢を持って取り組める子ども

5年生では、特に異文化に対する興味、関心を高めるため、また、外国の人や文化に関わろうとするときのコミュニケーション力を育てることを目的として英語活動に取り組んでいる。

今回の単元「ファミリー劇場」は、外国の家族という設定でグループをつくり、家族の名前や年齢の紹介、担当の国のようす（食べ物、スポーツ、建物、動物、学校など）を友だちやAETの先生に紹介するという活動である。この単元では、アメリカ、カナダ、イギリス、フランス、ドイツ、オーストラリアの6カ国を扱う。国際語である英語は、アメリカやイギリスを始めとする欧米の英語圏の人々とのコミュニケーションツールとしてだけではなく、英語を母国語としていない人たちとの重要なコミュニケーションツールでもあることをおさえておきたい。その上で、英語を使う楽しさを体験できる活動にしたいと考えている。

(3) 指導について

活動のなかで次のようなことを大切にしていきながら指導をおこないたい。

①「異文化に対する興味、関心を高める」

「世界の国」を題材にし、児童が興味のある国をグループの中で決め、グループで決めたその国の特徴を調べ、伝えたい情報を図書館やインターネットで集めるという流れを考えた。調べていくうちに、児童は外国の特徴や日本と外国の文化の共通点と相違点に気がついていく。それが異文化に対する興味、関心を高めていくことになると思うので、調べる項目は特に制約はせずに、児童の興味関心に基づいて取り組ませたい。

②「英語でコミュニケーションをする力を育てる」

国調べをしてわかったことのなかから、自分から話してみたい、伝えてみたい内容を日本語の文章で考える。そして、その文章を英語訳したものをエリック先生の発音を聞きながら、自分のセリフと

して覚えるという活動をおこなった。エリック先生のネイティブの発音は1回では聞き取れないが、児童は何度が聞いているうちに自分のものとして習得することができた。また、わからない言葉をエリック先生に質問したり、自然に英語でコミュニケーションしたりして理解を深めていった。このような体験や、本時のような英語で友だちやエリック先生に伝えるということを目指した活動を通して、英語で伝える力を育てたい。

③「相手の英語を聞き取り、相手の伝えたいことを知る。」

発表者以外の児童は、発表している友だちの英語をしっかりと聞き取る。発表者は、話している内容がわかるように絵の描かれたフリップを用意して、それを示しながら話していく。発表後、エリック先生から発表にまつわるリスニングクイズが出され、グループ対抗で答える。クイズをおこなうことで、友だちの発表を最後まで聞き、その意味を聞き取ることができると考えた。英語が苦手な児童も、フリップを使うことで大体的内容は推測することができる。また、クイズもグループで答えを導き出すので、話し合いの輪の中で正解を見つけることができるだろう。すべての言葉が分からなくても、一部分でも知っている言葉を手がかりにして、意味を推測することができ、それが正解ならば、英語の聞き取りに対する興味を持てると考えた。

④「楽しんで英語活動をおこなう」

この活動の中で、自分で伝える内容を考える楽しさ、日本語を英語に翻訳したときにたくさんの英語に出会う楽しさ、エリック先生の発音を聞いて覚える楽しさ、友だちと発表に向けて準備する楽しさ、友だちに英語で伝える楽しさを感じてほしい。そして、英語に対する興味関心を持ち、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする児童に育ってほしい。

(4) 学級担任と AET の役割

学級担任が進める英語活動の良い点は、学級の児童のようすを十分に把握した上で、学習を進めることができる。すなわち、児童の実態に合った授業内容を組むことができ、また、途中で内容を軌道修正することも容易である。また、今回の学習では AET がいない時間帯で調べ学習をおこなうなど、他の学習と組み合わせた取り組みをおこなうことも可能である。

学級担任と AET の役割については、基本的に学級担任と AET の打ち合わせのもと、時間ごとに分担して授業を構成する。本時では、主になって授業を進めていくのは担任がおこない、あいさつや取り組みの説明、クイズの出題、新しい言葉の発音をおさえるときには AET が登場する。その間、学級担任は学習中の児童の様子をみながら評価することもできる。

7. 指導計画（全8時間 本時7／8） 資料参照

8. 本時の学習

①目標

- ・自己紹介劇を楽しんで演じる。(楽しむ)
- ・友だちの英語での発表を聞き取り、相手の伝えたいことを知ることができる。(聞く)
- ・自己紹介劇を英語で発表することができる。(話す)

②展開

学習活動	指導上の留意点・支援	評価規準
○あいさつをする。		
○各班で発表の練習時間	・ひとりひとりセリフが言えるか確認する。	
○「ファミリー劇場」		(発表者)
①Canada presentation	(発表)	・発表を楽しんでおこなっているか。
自己紹介	・相手の顔を見て、友だちに伝わる声の大きさを話をするように留意させる。	・まわりの顔を見て伝わりやすい声の大きさを発表できているか。
国の紹介	・クイズの答えはグループで相談して決めさせる。	(聴衆)
リスニングクイズ(3問)	・エリック先生の英語が聞き取れない場合は、もう一度言ってもらうように促す。	・すすんで友だちの発表を聞き、内容を知ることができているか。
②America presentation		
自己紹介		
国の紹介		
リスニングクイズ(3問)		
③Australia presentation		
自己紹介		
国の紹介		
リスニングクイズ(3問)		
○チェックテスト		
リスニングテストから英語で答えられるものをひとり1問出題する。	・忘れてしまった児童には助言する。	・今日の発表内容が理解できているか。

指導計画 1 学期英語活動

月日	内容	活動	ねらい	言語材料
①4月17日 (火)	あいさつ 自己紹介 (エリック先生の 事項紹介と質 問タイム)	・あいさつ ・じゃんけん ・自己紹介ゲーム ・エリック先生の自己紹介 ・エリック先生への質問タイム ・あいさつ ・チェックテスト 「My name is.... Nice to meet you..」	・英語であいさつをする。 ・英語で自己紹介をする。 ・AETに慣れ親しむ。 ・自己紹介ができるか確認 する。	・ Hello. How are you? I'm good. ・ Rock Scissors Paper 123 ・ A: Hello. My name is (). Nice meet you. B: Hello. My name is (). Nice meet you too. ・ A: Good bye. B: See you.
②4月24日 (火)	あいさつ 天候	・あいさつ ・じゃんけん ・天候の言葉 ・カルタとり ・あいさつ ・チェックテスト 「It's ().」カードを見て答える。	・英語であいさつをする。 ・英語で天候を発語する。 ・英語で天候が発語できる か確認する。	・ Hello. How are you? I'm good. ・ Rock Scissors Paper 123 ・ How's the weather today? ・ cloudy rainy snowy sunny windy cold hot humid ・ A: Good bye. B: See you.
③5月22日 (火)	あいさつ 天候・都市	・あいさつ ・じゃんけん ・世界地図(都市名) ・天候の言葉 ・ペア探しゲーム ・あいさつ ・チェックテスト 地図の都市と天候を答える。 「It's ().」地図を見て答える。	・英語であいさつをする。 ・都市名の英語発音を知る。 ・英語で天候を発語する。 ・英語で天候、都市が発語 できるか確認する。	・ Hello. How are you? I'm good. ・ Rock Scissors Paper 123 ・ London Sidney ・ How's the weather today? ・ cloudy rainy snowy sunny windy cold hot humid ・ A: Good bye. B: See you.

④6月11日 (月)	あいさつ 天候・都市・季節	・あいさつ ・天候の言葉 ・季節 ・世界地図（都市名） ・あいさつ ・チェックテスト 地図の都市と天気と季節を答える。 「It's ()」 地図を見て答える。	・英語であいさつをする。 ・英語で季節と都市名を発語する。 ・英語で天候を発語する。 ・英語で天候、都市、季節が発語できるか確認する。	・Hello. How are you? I'm good. ・Rock Scissors Paper 123 ・London Sidney ・How's the weather today? ・cloudy rainy snowy sunny windy cold hot humid ・spring summer fall winter ・A: Good bye. - B: See you.
⑤6月26日 (火)	あいさつ 数字	・あいさつ ・数字1～50 ・数字じゃんけん - 片手合計10 両手合計20 ・あいさつ ・チェックテスト - 数字じゃんけん	・英語であいさつをする。 ・1～50までの数字を英語で発語できる。 ・英語で数字が発語できるか確認する。	・Hello. How are you? I'm good. ・Number Number 123 ・1～50 ・A: Good bye. - B: See you.
⑥7月9日 (月)	あいさつ 数字・時計	・あいさつ ・じゃんけん ・数字1～50 ・数字じゃんけん - 片手合計10 両手合計20 ・時計 ・あいさつ ・チェックテスト 時計の時刻を答える。 「It's ()」	・英語であいさつをする。 ・時間を英語で言える。 ・英語で時間が発語できるか確認する。	・Hello. How are you? I'm good. ・Number Number 123 ・1～50 ・What time? ・A: Good bye. - B: See you.

2学期英語活動

月日	内容	活動	ねらい	言語材料
⑦9月25日 (火)	あいさつ 建物・場所	・あいさつ ・6つの建物の名前 ・3ヒントクイズ (全員で) ・チーム対抗場所当てクイズ ・あいさつ ・チェックテスト カードの建物の名前を答える。	・英語であいさつをする。 ・英語で建物の名前を言う。	・hello. How are you? I'm good. ・school hospital zoo park shop library
⑧10月23日 (火)	あいさつ ハロウィン	・あいさつ ・ハロウィンって何？ (エリック先生のお話) ・キャラクター、お菓子の名前 ・カルタ取り ・ハロウィンのやりとり ・あいさつ ・チェックテスト カードのキャラクターを答える。 「I'm ()」	・英語であいさつをする。 ・ハロウィンのときの会話を する。 ・英語でハロウィンのキャラクターの名前が発語できるか確認する。	・hello. How are you? I'm good. ・jack-o'-lantern skelton vampire mummy devil witch wizard black cat ・candy chocolate cookie lollipop ・What are you? ・I'm Black cat. Trick or Treat. How scary! ・A: Good bye. B: See you.
⑨11月5日 (火)	あいさつ 建物・場所	・あいさつ ・10の建物の名前 ・3ヒントクイズ (全員で) ・チーム対抗場所当てクイズ	・英語であいさつをする。	・Hello. How are you? I'm good. ・school hospital zoo park shop library

			・あいさつ ・チェックテスト カードの建物の名前を答える。	・英語で建物の名前が発語できるか確認する。	・ A Good bye. - B See you.
⑩ 11月27日 (火)	あいさつ 好きな食べ物	・あいさつ ・食べ物 1 2 ・好きな食べ物の聞き方・答え方 ・友だちの好きな食べ物ビンゴ	・あいさつ ・チェックテスト 好きな食べ物を答える。	・英語で好きな食べ物の名前が発語できるか確認する。	・ Hello. How are you? I'm good. ・ bread apple cheese milk tea ・ What food do you like? ・ I like (). ・ A: Good bye. - B: See you. ・ What food do you like? ・ I like ().
⑪ 12月10日 (火)	あいさつ 好きな色	・あいさつ ・色 1 2 ・好きな色の聞き方・答え方 ・友だちの好きな色ビンゴ	・あいさつ ・色の名前 1 2 ・好きな色の聞き方・答え方 ・友だちの好きな色ビンゴ	・英語であいさつをする。 ・英語で好きな色の名前が発語できるか確認する。	・ Hello. How are you? I'm good. ・ blue red yellow green pink orange ・ What color do you like? ・ I like (). ・ A: Good bye. - B: See you. ・ What color do you like? ・ I like ().

3学期英語活動 指導計画（全8時間 本時 7/8） 単元名「ファミリー劇場」

月日	内容	活動	ねらい	言語材料
⑫1月28日 (月) 6時間目	あいさつ オリエン テーション	・あいさつ ・ファミリー劇場の内容を知る ・グループを決める ・家族の設定を決める ・役割分担をする ・どの国のファミリーをするか相談する ・あいさつ	・英語であいさつをする。 ・自己紹介劇の内容について理解する。	Hello, everyone. Hello,(). How are you today? I'm (fine, good). A: Good bye. B: See you.
⑬1月29日 (火) 5時間目	あいさつ セリフの 基本形	・あいさつ ・劇の基本のセリフを知る ・国の名前を覚える ・今まで習った言葉の復習(カルタゲーム) ・あいさつ ・チェックテスト	・英語であいさつをする。 ・基本のセリフを英語で言える。 ・国の名前はしっかりと覚えておく。 ・英語で好きなものの名前が発語できるか確認する。	Hello, everyone. Hello,(). How are you today? I'm (fine, good). ・I'm (). ・My name is (). ・I like (). ・America ・Australia ・France ・the United Kingdom ・Canada ・Germany What(food,color,place,number,season,wether) do you like? A: Good bye. B: See you. What(food,color,place,number))do you like?

⑭2月4日(月) 5時間目	グループで 担当の国につ いて調べる (1)	・グループで決めた国を本で調べる。 ・国のようすを調べる。食べ物、スポーツ、建物、動物、学校 ・紹介したい内容を選ぶ。	・外国の様子を知る。 ・日本と外国の文化の共通点や相違点を知る。	
⑮2月4日(月) 6時間目	グループで 担当の国につ いて調べる (2)	・グループで決めた国を本で調べる。 ・国のようすを調べる。食べ物、スポーツ、建物、動物、学校 ・1枚の模造紙に仕上げる。 ・発表のセリフを日本語で考える。	・外国の様子を知る。 ・発表したい内容をしぼる。 ・伝えたい内容を日本語で考える。	
⑯2月19日 (月) 3時間目	あいさつ ファミリー 劇場練習(1)	・あいさつ ・グループで劇の練習 ・エリック先生の発音講座(質問タイム)	・英語であいさつをする。 ・グループで劇の練習をする。 ・セリフでわからないところや自信のないところはエリック先生に聞く。	Hello,everyone. Hello,(). How are you today? I'm (fine ,good). ・What is () in English?

①7 2月19日 (月) 4時間目	あいさつ ファミリー 劇場練習 (2)	・グループで劇の練習 ・エリック先生の発音 講座 (質問タイム) ・あいさつ	・セリフでわからないところや 自信のないところはエリック先 生に聞く。	・What is () in English? A: Good bye. B: See you.
①8 2月25日 (火) 5時間目 【本時】	あいさつ ファミリー 劇場第1幕	・あいさつ ・グループで練習 ・ファミリー劇場 ・カナダ ・アメリカ ・オーストラリア (リスニングクイズ) ・あいさつ ・チェックテスト	・英語であいさつをする。 ・グループで自己紹介劇を英語 で発表する。 リスニングクイズから	Hello, everyone. Hello, (). How are you today? I'm (fine good). 基本形 ・I'm (). ・ My name is (). ・ I like (). A: Good bye. B: See you.
①9 3月3日 (月) 2時間目	あいさつ ファミリー 劇場第2幕	・あいさつ ・グループで練習 ・ファミリー劇場 ・イギリス ・ドイツ ・フランス (リスニングクイズ) ・あいさつ ・チェックテスト	・英語であいさつをする。 ・グループで自己紹介劇を英語 で発表する。 リスニングクイズから	Hello, everyone. Hello, (). How are you today? I'm (fine good). 基本形 ・I'm (). ・ My name is (). ・ I like (). A: Good bye. B: See you.